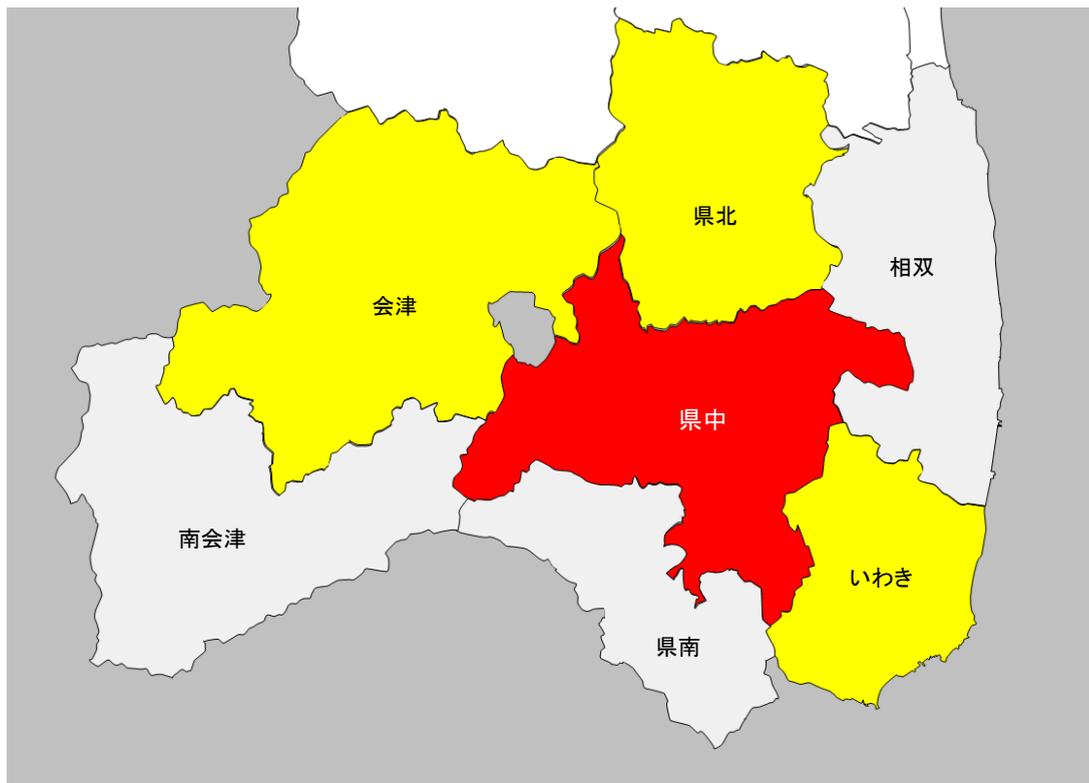


7. 福島県



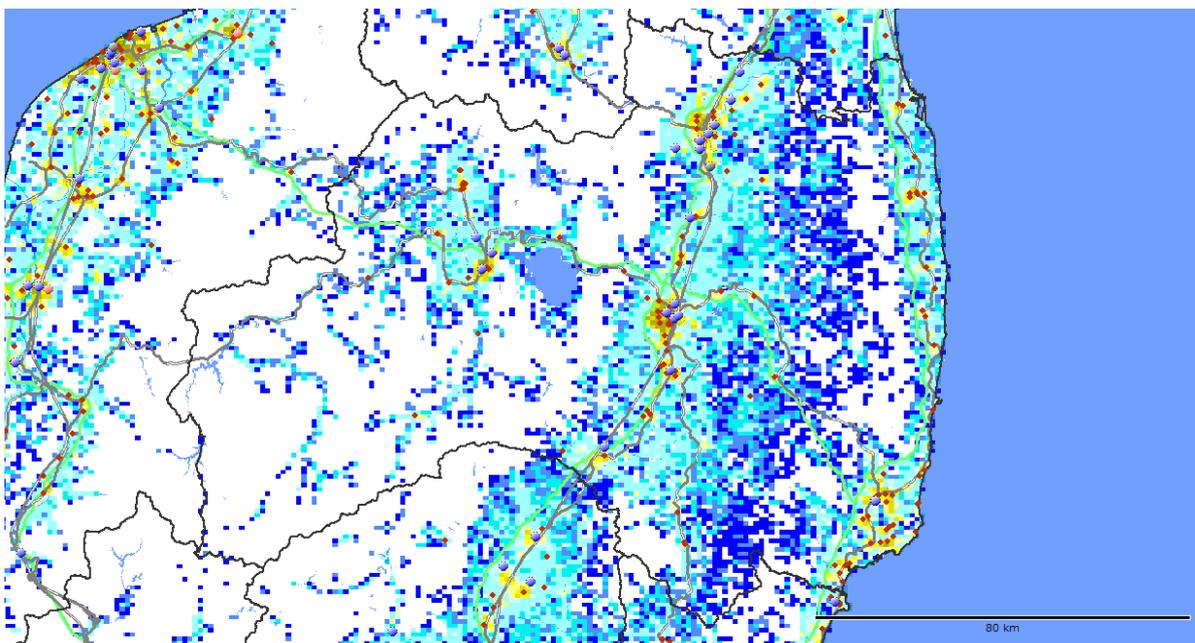
7. 福島県（2016年版）

目次

福島県	7 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	7 - 8
1. 県北医療圏	7 - 20
2. 県中医療圏	7 - 25
3. 県南医療圏	7 - 30
4. 会津医療圏	7 - 35
5. 南会津医療圏	7 - 40
6. 相双医療圏	7 - 45
7. いわき医療圏	7 - 50

7. 福島県

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



Ⅲ群

一般病院

（福島県） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

***人口、面積など：** 福島県は、総人口約1976千人（2015年推計）、面積13783km²、人口密度は143人/km²である。

***人口の将来予測：** 福島県の総人口は2025年に1821千人へと減少し（2015年比－8%）、2040年に1649千人へと減少する（2025年比－9%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の291千人が、2025年にかけて334千人へと増加し（2015年比＋15%）、2040年には367千人へと増加する（2025年比＋10%）ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 福島県の一人当たり医療費（国保）は318千円（偏差値50）、介護給付費は267千円（偏差値54）であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 福島県の一人当たり急性期医療密度指数²は1.19、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.84で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が44（病院医師数44、診療所医師数45）と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は45で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 福島県の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、26398人（75歳以上1000人当たりの偏差値45）と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が18138床（偏差値52）、高齢者住宅等が8260床（偏差値43）である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員（介護施設等）の合計は、22612人（75歳以上1000人当たりの偏差値51）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設44、有料老人ホーム44、軽費ホーム47、グループホーム49、サ高住45である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員（在宅）の合計は、3410人（75歳以上1000人当たりの偏差値47）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は＋100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

福島県の総人口は、2005年2091319人が、2015年に1975812人と6%減少し、2025年の人口が1821310人と予測され、2005年→2025年の間に13%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に4%増加し、2015年から2025年にかけて1%程度の増加が予測される。

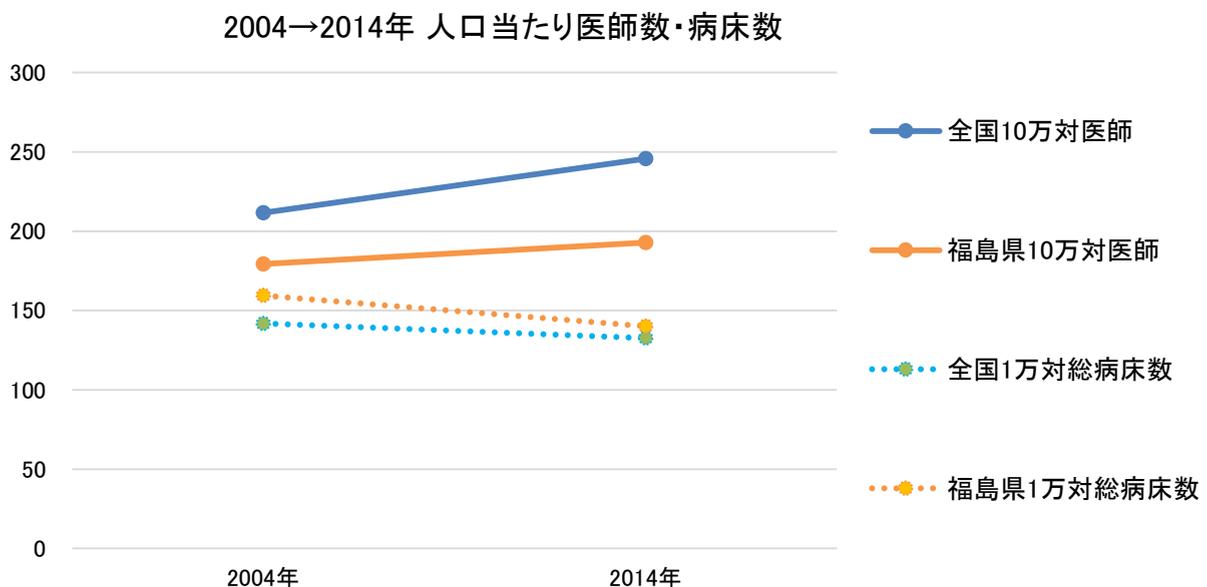
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が149(人口10万人当たり7.1病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2014年に128(人口10万人当たり6.5病院(全国平均6.7)偏差値49)となり、10年間で21病院が減少した。

2004年の診療所数が1438(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2014年に1366(人口10万人当たり69診療所(全国平均79)偏差値45)と、72診療所が減少した。

2004年の総病床数が33350床(人口1万人当たり159(全国平均142)偏差値53)であったが、2014年に27680床(人口1万人当たり140(全国平均133)偏差値51)と、5670床の減少、率にして17%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

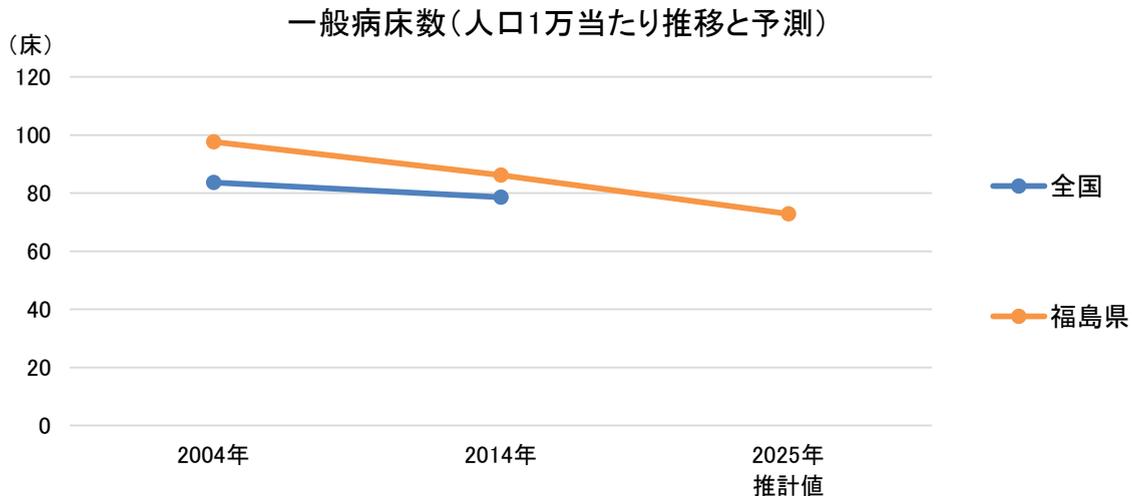
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が3750人(人口10万人当たり179人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2014年に3810人(人口10万人当たり193人(全国平均246人)偏差値45)と、60人の増加、率にして2%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



7. 福島県（2016年版）

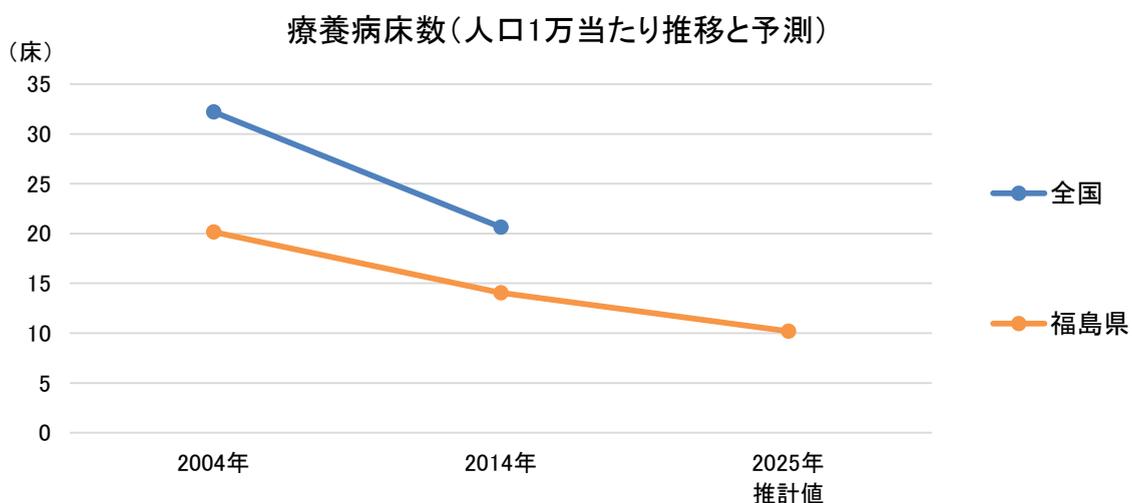
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が20424床(人口1万人当たり98(全国平均84)偏差値55)であったが、2014年に17021床(人口1万人当たり86(全国平均79)偏差値53)と、3403床の減少、率にして17%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には13278床(2025年の推計人口1万人当たり73)になることが予想される。



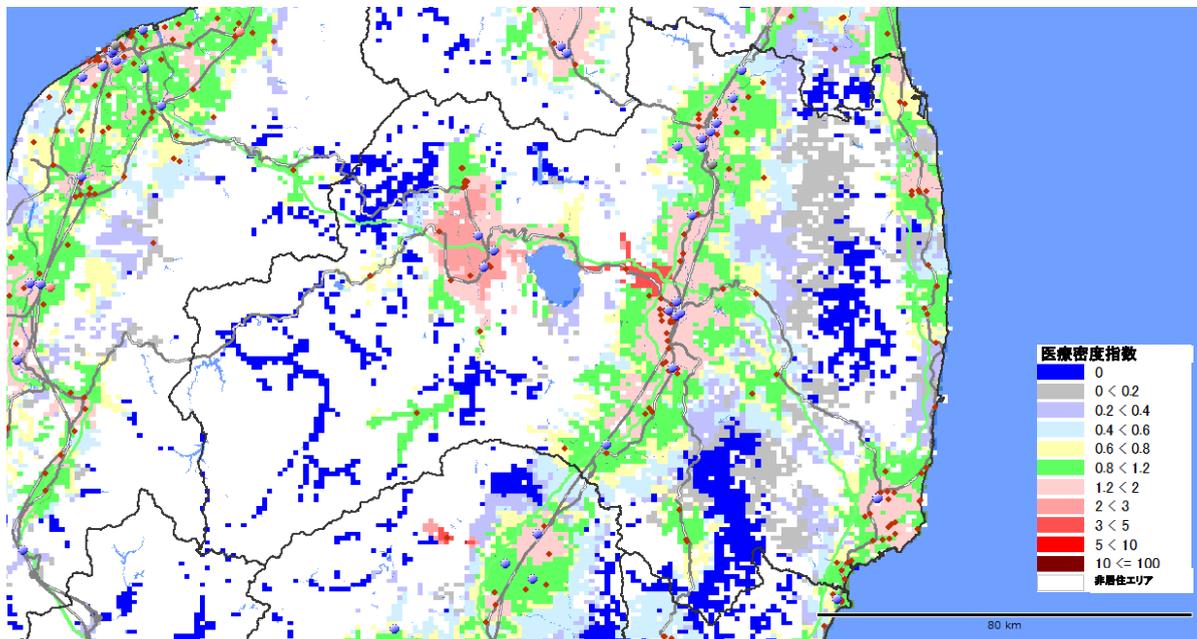
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が4695床(75歳以上1000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2014年に4080床(75歳以上1000人当たり14(全国平均21)偏差値44)と、615床の減少、率にして13%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には3405床(2025年の推計75歳以上1000人当たり10)になることが予想される。

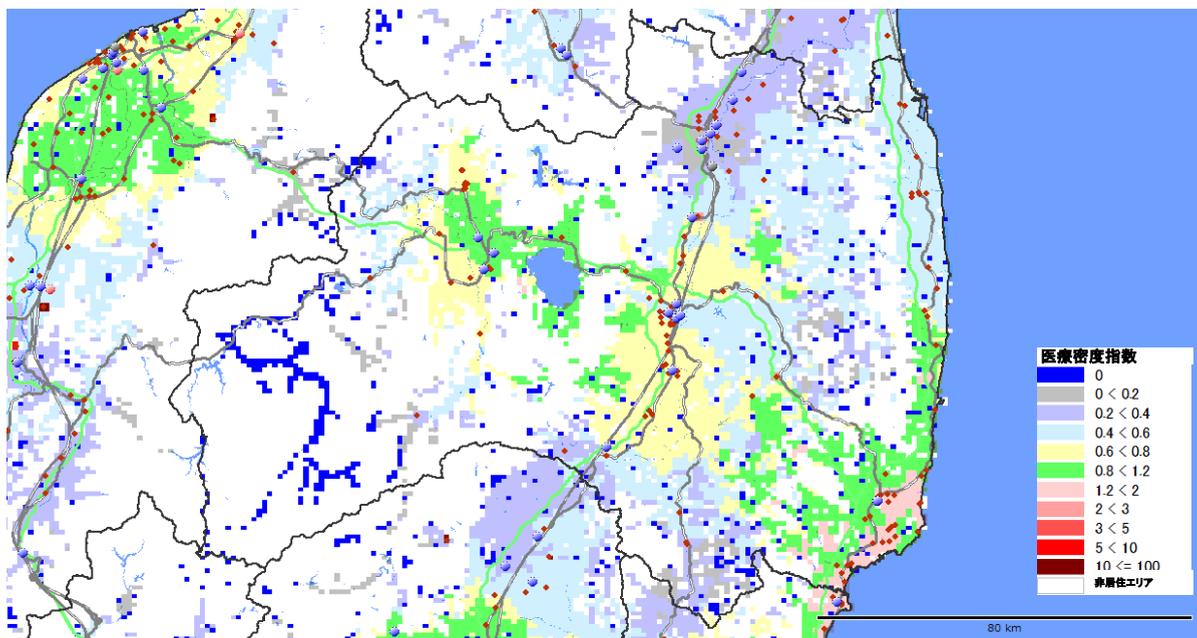


3. 医療密度⁵

図表7-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-2 慢性期医療密度指数マップ



7. 福島県 (2016年版)

資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料⁶

資_図表 7-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
福島県	1,976	18位	13,783	3位	143.4		28%	1,821	1,649	291	334	367	-8%	-9%	15%	10%
県北	486	25%	1,753	13%	277.2	地方都市型	28%	450	408	71	85	92	-7%	-9%	20%	8%
県中	546	28%	2,406	17%	226.8	地方都市型	25%	517	481	69	83	96	-5%	-7%	20%	16%
県南	146	7%	1,233	9%	118.2	過疎地域型	27%	135	123	21	23	28	-8%	-9%	10%	22%
会津	250	13%	3,079	22%	81.3	地方都市型	32%	221	193	46	47	49	-12%	-13%	2%	4%
南会津	29	1%	2,342	17%	12.2	過疎地域型	39%	24	20	7	7	7	-17%	-17%	0%	0%
相双	186	9%	1,738	13%	107.1	過疎地域型	29%	168	150	29	33	36	-10%	-11%	14%	9%
いわき	334	17%	1,231	9%	271.0	地方都市型	28%	305	273	48	57	60	-9%	-10%	19%	5%

出典 <人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
<面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年

資_図表 7-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)	
			2025年	2040年
全国	1.00	1.00	-26.7%	-27.2%
福島県	1.19	0.84	-13.9%	100.0%
県北	1.18	0.31	-14.3%	100.0%
県中	1.33	0.81	-21.4%	100.0%
県南	0.85	0.46	-4.2%	100.0%
会津	1.68	1.33	-3.7%	100.0%
南会津	0.33	0.53	-6.9%	100.0%
相双	0.70	0.89	-89.3%	100.0%
いわき	1.09	1.48	-17.4%	100.0%

出典 <一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。
<75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2016年の全国平均(99.3床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

資_図表 7-3 医療費、介護給付費⁷

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	319	(41)	1.000	254	(37)
福島県	318	50	0.942	267	54
県北	310	48	0.927	265	53
県中	301	46	0.960	248	48
県南	298	45	0.940	253	50
会津	313	49	0.949	275	56
南会津	332	53	0.958	252	49
相双	354	59	1.156	305	64
いわき	343	56	1.046	276	56
出典	<一人あたり医療費>平成25年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成26年度介護保険事業状況報告(年報) 平成26年度累計(平成26年3月サービス分から平成27年2月サービス分まで)				

資_図表 7-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,493		6.7	(4.1)	100,461		79	(19.5)
福島県	128	1.5%	6.5	49	1,366	1.4%	69	45
県北	32	25%	6.6	50	385	28%	79	50
県中	33	26%	6.0	48	368	27%	67	44
県南	8	6%	5.5	47	90	7%	62	41
会津	18	14%	7.2	51	166	12%	66	43
南会津	1	1%	3.5	42	19	1%	67	44
相双	10	8%	5.4	47	73	5%	39	29
いわき	26	20%	7.8	53	265	19%	79	50
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 7-5 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	100,461		79	(19.5)	92,106		73	(19.0)	8,355		6.6	(6.6)
福島県	1,366	1.4%	69	45	1,232	1.3%	62	45	134	1.6%	6.8	50
県北	385	28%	79	50	350	28%	72	50	35	26%	7.2	51
県中	368	27%	67	44	330	27%	60	44	38	28%	7.0	51
県南	90	7%	62	41	80	6%	55	41	10	7%	6.9	50
会津	166	12%	66	43	153	12%	61	44	13	10%	5.2	48
南会津	19	1%	67	44	18	1%	63	45	1	1%	3.5	45
相双	73	5%	39	29	64	5%	34	30	9	7%	4.8	47
いわき	265	19%	79	50	237	19%	71	49	28	21%	8.4	53
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

7. 福島県（2016年版）

資_図表 7-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,568,261		1,238	(503)	112,364		89	(106)	1,680,625		1,327	(565)
福島県	25,835	1.6%	1,308	51	1,845	1.6%	93	50	27,680	1.6%	1,401	51
県北	6,225	24%	1,281	51	497	27%	102	51	6,722	24%	1,383	51
県中	7,385	29%	1,353	52	502	27%	92	50	7,887	28%	1,445	52
県南	1,528	6%	1,048	46	130	7%	89	50	1,658	6%	1,137	47
会津	4,138	16%	1,654	58	157	9%	63	48	4,295	16%	1,717	57
南会津	98	0%	344	32	19	1%	67	48	117	0%	410	34
相双	1,597	6%	858	42	99	5%	53	47	1,696	6%	911	43
いわき	4,864	19%	1,458	54	441	24%	132	54	5,305	19%	1,590	55
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 7-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	894,216		706	(229)	328,144		259	(210)	338,174		267	(219)
福島県	15,301	1.7%	774	53	3,955	1.2%	200	47	6,449	1.9%	326	53
県北	4,144	27%	853	56	444	11%	91	42	1,603	25%	330	53
県中	4,520	30%	828	55	1,078	27%	198	47	1,781	28%	326	53
県南	907	6%	622	46	125	3%	86	42	480	7%	329	53
会津	2,299	15%	919	59	743	19%	297	52	1,074	17%	429	57
南会津	98	1%	344	34	0	0%	0	38	0	0%	0	38
相双	989	6%	532	42	301	8%	162	45	307	5%	165	45
いわき	2,344	15%	703	50	1,264	32%	379	56	1,204	19%	361	54
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 7-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数⁸

二次医療圏	回復期				地域包括			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	70,480		56	(47)	36,025		34	(48)
福島県	848	1.2%	43	47	456	1.3%	23	48
県北	313	37%	64	52	139	30%	29	49
県中	255	30%	47	48	70	15%	13	46
県南	42	5%	29	44	46	10%	32	49
会津	108	13%	43	47	113	25%	45	52
南会津	0	0%	0	38	0	0%	0	43
相双	0	0%	0	38	0	0%	0	43
いわき	130	15%	39	46	88	19%	26	48
出典	平成26年度病床機能報告				平成28年6月地方厚生局(関東信越厚生局のみ7月公表分)。近畿厚生局は病床数データがないため非掲載。			

資_図表 7-9 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
福島県	10,230	7,292	1,064	15,493	7,979	2,858	47.8%	48	27.1%	58
県北	2,190	2,007	50	3,916	2,059	353	49.4%	49	12.4%	51
県中	3,059	1,651	381	4,377	2,948	669	35.9%	43	36.3%	62
県南	1,194	757	91	334	150	34	83.5%	63	72.8%	78
会津	772	538	121	3,317	1,761	622	23.4%	38	16.3%	53
南会津	98	98	0	0	0	0	100.0%	70		
相双	649	558	91	947	390	250	58.9%	53	26.7%	58
いわき	2,268	1,683	330	2,602	671	930	71.5%	58	26.2%	57

出典 地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む)
公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。

資_図表 7-10 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,818,920		2,226	(1,063)	1,022,592		807	(286)
福島県	42,480	1.5%	2,150	49	14,940	1.5%	756	48
県北	10,536	25%	2,168	49	4,296	29%	884	53
県中	11,412	27%	2,091	49	4,344	29%	796	50
県南	2,112	5%	1,449	43	960	6%	659	45
会津	4,512	11%	1,803	46	2,592	17%	1,036	58
南会津	204	0%	716	36	0	0%	0	22
相双	1,392	3%	748	36	204	1%	110	26
いわき	12,312	29%	3,690	64	2,544	17%	763	48

出典 平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月

資_図表 7-11 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	340,791		269	(92)	210,112		166	(67)	130,678		103	(33)
福島県	4,268	1.3%	216	44	2,541	1.2%	129	44	1,727	1.3%	87	45
県北	1,379	32%	284	52	879	35%	181	52	500	29%	103	50
県中	1,171	27%	215	44	677	27%	124	44	494	29%	91	46
県南	254	6%	174	40	149	6%	102	40	106	6%	72	41
会津	556	13%	222	45	360	14%	144	47	197	11%	79	42
南会津	38	1%	132	35	13	0%	44	32	25	1%	88	45
相双	204	5%	110	33	134	5%	72	36	70	4%	37	30
いわき	665	16%	199	42	329	13%	99	40	336	19%	101	49

出典 病院医師数と診療所医師数の合計 平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月

平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月

7. 福島県（2016年版）

資_図表 7-12 専門医数（総合内科、小児科、産婦人科）

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,664		12.4	(6.7)	12,494		9.9	(4.6)	10,443		8.2	(3.8)
福島県	184	1.2%	9.3	45	166	1.3%	8.4	47	128	1.2%	6.5	45
県北	72	39%	14.8	54	68	41%	14.0	59	48	38%	9.9	54
県中	37	20%	6.8	42	47	28%	8.6	47	35	27%	6.4	45
県南	8	4%	5.5	40	10	6%	6.9	43	5	4%	3.4	37
会津	25	14%	10.0	46	15	9%	6.0	42	12	9%	4.8	41
南会津	2	1%	7.0	42	2	1%	7.0	44	0	0%	0	28
相双	7	4%	3.8	37	5	3%	2.7	34	3	2%	1.6	33
いわき	33	18%	9.9	46	19	11%	5.7	41	25	20%	7.5	48
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-13 専門医数（皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科）

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,278		4.2	(2.1)	9,392		7.4	(3.2)	7,466		5.9	(2.6)
福島県	44	0.8%	2.2	41	117	1.2%	5.9	45	104	1.4%	5.3	48
県北	15	34%	3.1	45	41	35%	8.4	53	38	37%	7.8	57
県中	13	30%	2.4	42	34	29%	6.2	46	30	29%	5.5	48
県南	3	7%	2.1	40	7	6%	4.8	42	6	6%	4.1	43
会津	5	11%	2.0	40	13	11%	5.2	43	14	13%	5.6	49
南会津	0	0%	0	30	0	0%	0	27	1	1%	3.5	41
相双	2	5%	1.1	36	3	3%	1.6	32	2	2%	1.1	32
いわき	6	14%	1.8	39	19	16%	5.7	45	13	13%	3.9	42
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-14 専門医数（精神科、外科、整形外科）

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,293		6.5	(3.5)	20,395		16.1	(7.2)	15,369		12.1	(4.5)
福島県	129	1.6%	6.5	50	277	1.4%	14.0	47	194	1.3%	9.8	45
県北	47	36%	9.7	59	104	38%	21.4	57	63	32%	13.0	52
県中	29	22%	5.3	47	68	25%	12.5	45	51	26%	9.3	44
県南	12	9%	8.2	55	14	5%	9.6	41	8	4%	5.5	35
会津	12	9%	4.8	45	35	13%	14.0	47	23	12%	9.2	43
南会津	0	0%	0	31	1	0%	3.5	32	1	1%	3.5	31
相双	8	6%	4.3	44	16	6%	8.6	40	8	4%	4.3	33
いわき	21	16%	6.3	49	39	14%	11.7	44	40	21%	12.0	50
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-15 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科専門医数				脳神経外科専門医数				放射線科専門医数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国		4.5	(2.1)			5.0	(2.4)			4.2	(3.0)	
福島県	1.5%	4.3	49		1.4%	4.5	48		1.1%	2.9	46	
県北	36%	6.2	58		34%	6.2	55		36%	4.3	50	
県中	24%	3.7	46		28%	4.6	48		34%	3.7	48	
県南	4%	2.1	38		6%	3.4	43		5%	2.1	43	
会津	17%	5.6	55		14%	4.8	49		10%	2.4	44	
南会津	0%	0	28		0%	0	29		0%	0	36	
相双	2%	1.1	33		5%	2.1	38		2%	0.5	38	
いわき	18%	4.5	50		14%	3.6	44		12%	2.1	43	
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-16 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科専門医数				病理専門医数				救急科専門医数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国		5.2	(3.1)			1.2	(0.9)			2.6	(1.7)	
福島県	1.1%	3.5	45		1.2%	0.9	47		1.1%	1.8	45	
県北	41%	6.0	53		39%	1.4	52		43%	3.1	53	
県中	34%	4.4	47		28%	0.9	47		23%	1.5	43	
県南	1%	0.7	35		6%	0.7	44		0%	0	35	
会津	6%	1.6	38		17%	1.2	50		14%	2.0	47	
南会津	0%	0	33		0%	0	37		0%	0	35	
相双	4%	1.6	38		0%	0	37		9%	1.6	44	
いわき	13%	2.7	42		11%	0.6	43		11%	1.2	42	
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 7-17 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科専門医数				リハビリテーション科専門医数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国		1.6	(1.2)			1.9	(1.3)	
福島県	1.0%	1.0	45		1.3%	1.5	47	
県北	50%	2.1	54		30%	1.9	50	
県中	30%	1.1	46		20%	1.1	44	
県南	0%	0	37		0%	0	36	
会津	5%	0.4	40		10%	1.2	45	
南会津	0%	0	37		3%	3.5	62	
相双	0%	0	37		7%	1.1	44	
いわき	15%	0.9	45		30%	2.7	56	
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月							

7. 福島県（2016年版）

資_図表 7-18 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,100,601		869	(289)	903,500		713	(241)	197,102		156	(74)
福島県	16,709	1.5%	846	49	13,549	1.5%	686	49	3,160	1.6%	160	51
県北	4,297	26%	884	51	3,285	24%	676	48	1,012	32%	208	57
県中	4,532	27%	831	49	3,904	29%	715	50	628	20%	115	45
県南	1,021	6%	700	44	885	7%	607	46	136	4%	93	42
会津	2,643	16%	1,057	56	2,321	17%	928	59	322	10%	129	46
南会津	140	1%	490	37	95	1%	333	34	45	1%	157	50
相双	728	4%	391	33	616	5%	331	34	112	4%	60	37
いわき	3,348	20%	1,004	55	2,443	18%	732	51	906	29%	271	66
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 7-19 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	119,431		94	(52)	288,151		227	(98)
福島県	1,659	1.4%	84	48	3,455	1.2%	175	45
県北	414	25%	85	48	950	27%	195	47
県中	626	38%	115	54	1,021	30%	187	46
県南	56	3%	38	39	196	6%	134	40
会津	294	18%	118	54	416	12%	166	44
南会津	3	0%	11	34	25	1%	88	36
相双	37	2%	20	36	161	5%	87	36
いわき	229	14%	69	45	686	20%	206	48
出典	平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月			

資_図表 7-20 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,679		0.9	(0.5)	1,120		0.1	(0.1)	9,602		0.6	(0.2)
福島県	196	1.3%	0.7	45	5	0.4%	0.0	42	139	1.4%	0.5	44
県北	70	36%	1.0	52	3	60%	0.0	46	35	25%	0.5	45
県中	67	34%	1.0	52	2	40%	0.0	44	47	34%	0.7	55
県南	8	4%	0.4	39	0	0%	0	39	9	6%	0.4	42
会津	20	10%	0.4	40	0	0%	0	39	15	11%	0.3	36
南会津	3	2%	0.4	40	0	0%	0	39	3	2%	0.4	42
相双	2	1%	0.1	32	0	0%	0	39	11	8%	0.4	39
いわき	26	13%	0.5	42	0	0%	0	39	19	14%	0.4	40
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成28年5月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成28年5月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成28年5月			

資_図表 7-21 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設定員 (病床)数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅 定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,633,619		99	(17)	983,880		60	(13)	649,739		39	(15)
福島県	26,398	1.6%	91	45	18,138	1.8%	62	52	8,260	1.3%	28	43
県北	7,198	27%	101	51	4,807	27%	67	56	2,391	29%	33	46
県中	6,492	25%	94	47	4,292	24%	62	52	2,200	27%	32	45
県南	2,020	8%	98	49	1,572	9%	76	63	448	5%	22	38
会津	4,149	16%	91	45	3,138	17%	69	57	1,011	12%	22	38
南会津	502	2%	73	34	430	2%	62	52	72	1%	10	31
相双	1,492	6%	51	21	1,270	7%	44	37	222	3%	8	29
いわき	4,545	17%	95	48	2,629	14%	55	46	1,916	23%	40	50
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 7-22 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	361,993		22	(5.7)	554,289		34	(10.0)	67,598		4.1	(4.1)
福島県	7,254	2.0%	25	55	10,373	1.9%	36	52	511	0.8%	1.8	44
県北	1,953	27%	27	59	2,804	27%	39	56	50	10%	0.7	42
県中	1,587	22%	23	52	2,517	24%	36	53	188	37%	2.7	47
県南	716	10%	35	72	856	8%	41	58	0	0%	0	40
会津	1,371	19%	30	64	1,659	16%	36	53	108	21%	2.4	46
南会津	130	2%	19	45	300	3%	44	60	0	0%	0	40
相双	458	6%	16	39	802	8%	28	44	10	2%	0.3	41
いわき	1,039	14%	22	50	1,435	14%	30	46	155	30%	3.2	48
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-23 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	223,346		13.6	(10.3)	22,728		1.4	(2.1)	191,184		11.6	(5.6)
福島県	2,176	1.0%	7.5	44	210	0.9%	0.7	47	3,147	1.6%	10.8	49
県北	557	26%	7.8	44	100	48%	1.4	50	774	25%	10.8	49
県中	406	19%	5.9	42	0	0%	0	43	962	31%	13.9	54
県南	37	2%	1.8	39	30	14%	1.4	50	225	7%	10.9	49
会津	371	17%	8.1	45	0	0%	0	43	403	13%	8.8	45
南会津	18	1%	2.6	39	0	0%	0	43	54	2%	7.8	43
相双	0	0%	0	37	0	0%	0	43	174	6%	6.0	40
いわき	787	36%	16.5	53	80	38%	1.7	51	555	18%	11.6	50
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

7. 福島県（2016年版）

資_図表 7-24 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	212,481		12.9	(6.7)	13,027		0.8	(1.6)	199,454		12.1	(6.3)
福島県	2,727	1.3%	9.4	45	165	1.3%	0.6	49	2,562	1.3%	8.8	45
県北	960	35%	13.4	51	0	0%	0	45	960	37%	13.4	52
県中	832	31%	12.0	49	54	33%	0.8	50	778	30%	11.2	49
県南	156	6%	7.5	42	0	0%	0	45	156	6%	7.5	43
会津	237	9%	5.2	39	43	26%	0.9	51	194	8%	4.2	37
南会津	0	0%	0	31	0	0%	0	45	0	0%	0	31
相双	48	2%	1.7	33	0	0%	0	45	48	2%	1.7	33
いわき	494	18%	10.3	46	68	41%	1.4	54	426	17%	8.9	45
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				平成28年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 7-25 介護サービス従事看護師数（介護施設、訪問看護）（常勤換算）

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	160,468		9.7	(2.4)	118,281		7.2	(2.2)	42,186		2.6	(0.8)
福島県	2,535	1.6%	8.7	46	1,946	1.6%	6.7	48	589	1.4%	2.0	44
県北	602	24%	8.4	44	438	23%	6.1	45	164	28%	2.3	47
県中	703	28%	10.2	52	496	26%	7.2	50	207	35%	3.0	55
県南	180	7%	8.7	46	149	8%	7.2	50	31	5%	1.5	38
会津	448	18%	9.8	50	388	20%	8.5	56	59	10%	1.3	35
南会津	42	2%	6.1	34	36	2%	5.2	41	6	1%	0.9	30
相双	165	6%	5.7	33	121	6%	4.2	36	44	8%	1.5	38
いわき	395	16%	8.3	44	318	16%	6.7	48	77	13%	1.6	39
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-26 介護サービス従事介護職員数（介護施設等、在宅介護）（常勤換算）

二次医療圏	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,482,791		90	(12.3)	1,259,191		77	(11.5)	223,600		13.6	(5.5)
福島県	26,022	1.8%	89	50	22,612	1.8%	78	51	3,410	1.5%	11.7	47
県北	6,726	26%	94	53	5,772	26%	81	54	954	28%	13.4	50
県中	6,516	25%	94	53	5,829	26%	84	57	687	20%	9.9	43
県南	2,007	8%	97	56	1,787	8%	86	59	220	6%	10.6	45
会津	4,180	16%	92	51	3,738	17%	82	55	442	13%	9.7	43
南会津	427	2%	62	27	394	2%	57	33	33	1%	4.8	34
相双	1,563	6%	54	20	1,378	6%	47	25	185	5%	6.4	37
いわき	4,603	18%	96	55	3,714	16%	78	51	890	26%	18.6	59
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-27 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,072,285		65	(31)	412,167		25	(11)	1,493,642		91	(31)
福島県	12,687	1.2%	44	43	6,512	1.6%	22	48	21,992	1.5%	76	45
県北	4,696	37%	66	50	2,164	33%	30	55	6,148	28%	86	49
県中	3,832	30%	55	47	2,000	31%	29	54	4,864	22%	70	43
県南	498	4%	24	37	310	5%	15	41	1,287	6%	62	41
会津	973	8%	21	36	689	11%	15	41	2,978	14%	65	42
南会津	176	1%	26	37	82	1%	12	38	270	1%	39	33
相双	150	1%	5	30	521	8%	18	43	1,210	6%	42	34
いわき	2,362	19%	49	45	746	11%	16	41	5,235	24%	110	56
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-28 総人口の推移と医療需要の増減

二次医療圏	地域タイプ	総人口(2005→2015→2025)					医療需要推移 (2005→2015→2025)		
		2005年	2015年 (推計)	2005→ 15年 増減率	2025年 (推計)	2005→ 25年 増減率	2005→ 2015医療 点数増減 率	2015→ 2025医療 点数増減 率	2005→ 2025医療 点数増減 率
全国		127,767,994	126,660,501	-1%	120,699,960	-6%	13%	5%	18%
福島県		2,091,319	1,975,812	-6%	1,821,310	-13%	4%	1%	5%
県北	地方都市型	510,792	485,965	-5%	450,279	-12%	6%	2%	8%
県中	地方都市型	560,826	545,661	-3%	517,361	-8%	7%	4%	12%
県南	過疎地域型	153,347	145,777	-5%	135,144	-12%	4%	2%	6%
会津	地方都市型	278,018	250,188	-10%	220,735	-21%	-1%	-5%	-6%
南会津	過疎地域型	32,913	28,508	-13%	24,042	-27%	-4%	-9%	-12%
相双	過疎地域型	200,931	186,076	-7%	168,430	-16%	2%	0%	2%
いわき	地方都市型	354,492	333,637	-6%	305,319	-14%	5%	0%	6%
出典	<人口(2005年)>平成17年国勢調査 都道府県・市区町村別統計表(男女別人口、年齢(3区分)・割合、就業者数、昼間人口など) <人口(2015年、2025年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

資_図表 7-29 病院数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年 推計値
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	
全国	9,077	7.1	(3.9)	8,493	6.7	(4.1)	-584	-6%	7,882
福島県	149	7.1	50	128	6.5	49	-21	-14%	106
県北	36	7.0	50	32	6.6	50	-4	-11%	28
県中	34	6.1	47	33	6.0	48	-1	-3%	32
県南	13	8.5	54	8	5.5	47	-5	-38%	3
会津	20	7.2	50	18	7.2	51	-2	-10%	16
南会津	1	3.0	39	1	3.5	42	0	0%	1
相双	16	8.0	52	10	5.4	47	-6	-38%	3
いわき	29	8.2	53	26	7.8	53	-3	-10%	23
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

7. 福島県 (2016年版)

資_図表 7-30 診療所数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	97,051	76	(20)	100,461	79	(19)	3,410	4%	104,229
福島県	1,438	69	46	1,366	69	45	-72	-5%	1,288
県北	389	76	50	385	79	50	-4	-1%	381
県中	383	68	46	368	67	44	-15	-4%	352
県南	89	58	41	90	62	41	1	1%	91
会津	177	64	44	166	66	43	-11	-6%	154
南会津	19	58	41	19	67	44	0	0%	19
相双	115	57	41	73	39	29	-42	-37%	27
いわき	266	75	50	265	79	50	-1	0%	264
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 7-31 医師数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	270,371	212	(84)	311,205	246	(98)	40,834	15%	356,135
福島県	3,750	179	46	3,810	193	45	60	2%	3,876
県北	1,228	240	53	1,346	277	53	118	10%	1,476
県中	949	169	45	1,012	185	44	63	7%	1,081
県南	199	130	40	204	140	39	5	3%	210
会津	466	168	45	477	191	44	11	2%	489
南会津	36	109	38	28	98	35	-8	-22%	19
相双	240	119	39	164	88	34	-76	-32%	80
いわき	632	178	46	579	174	43	-53	-8%	521
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2014年>平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月								

資_図表 7-32 総病床数(精神科を含む)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	1,812,554	142	(56)	1,680,625	133	(57)	-131,929	-7%	1,535,514
福島県	33,350	159	53	27,680	140	51	-5,670	-17%	21,443
県北	7,523	147	51	6,722	138	51	-801	-11%	5,841
県中	8,905	159	53	7,887	145	52	-1,018	-11%	6,767
県南	2,329	152	52	1,658	114	47	-671	-29%	920
会津	5,244	189	58	4,295	172	57	-949	-18%	3,251
南会津	168	51	34	117	41	34	-51	-30%	61
相双	3,092	154	52	1,696	91	43	-1,396	-45%	160
いわき	6,089	172	55	5,305	159	55	-784	-13%	4,443
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 7-33 一般病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	人口 1万 当り
全国	1,068,821	84	(28)	995,170	79	(27)	-73,651	-7%	914,162	76
福島県	20,424	98	55	17,021	86	53	-3,403	-17%	13,278	73
県北	5,156	101	56	4,605	95	56	-551	-11%	3,999	89
県中	5,709	102	56	4,991	91	55	-718	-13%	4,201	81
県南	1,376	90	52	1,037	71	47	-339	-25%	664	49
会津	2,918	105	58	2,456	98	57	-462	-16%	1,948	88
南会津	168	51	38	108	38	35	-60	-36%	42	17
相双	1,733	86	51	1,088	58	43	-645	-37%	379	23
いわき	3,364	95	54	2,736	82	51	-628	-19%	2,045	67
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

資_図表 7-34 療養病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	75歳以上 1,000人 当り
全国	373,823	32	(18)	339,554	21	(12)	-34,269	-9%	301,883	14
福島県	4,695	20	43	4,080	14	44	-615	-13%	3,405	10
県北	684	12	39	480	7	38	-204	-30%	256	3
県中	1,054	20	43	1,109	16	46	55	5%	1,170	14
県南	344	20	43	125	6	37	-219	-64%	-116	-5
会津	882	23	45	743	16	46	-139	-16%	590	13
南会津	0	0	32	9	1	33	9	100%	19	3
相双	444	18	42	301	10	41	-143	-32%	144	4
いわき	1,287	34	51	1,313	27	56	26	2%	1,342	24
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

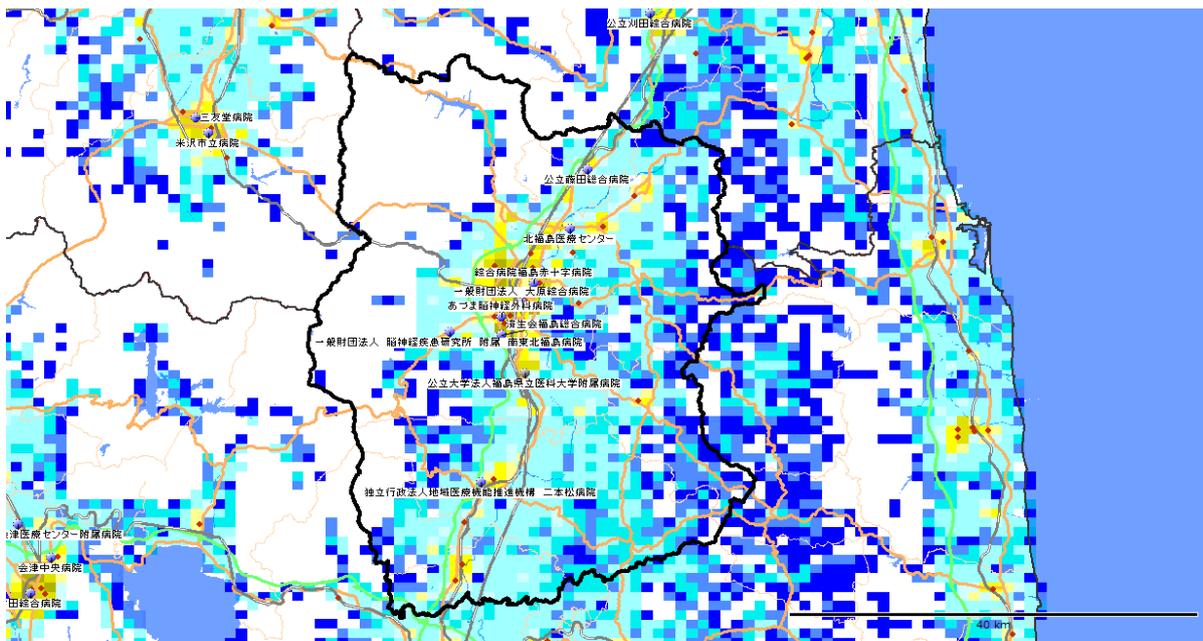
資_図表 7-35【補足】 市町村国民健康保険 診療種別、1人当たり実績医療費⁹

二次医療圏	医療費総計 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数
福島県	324	49	0.975	125	50	0.974	177	50	0.989
県北	313	47	0.912	120	48	0.905	171	47	0.923
県中	310	46	0.956	123	49	0.978	167	44	0.956
県南	302	44	0.921	117	47	0.919	164	42	0.930
会津	322	49	0.947	131	52	0.997	170	46	0.926
南会津	342	53	0.955	140	55	1.007	179	51	0.929
相双	360	58	1.141	128	51	1.047	206	67	1.212
いわき	348	55	1.035	133	52	1.025	194	60	1.068
出典	平成26年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

7-1. けんほく 県北医療圏

構成市区町村¹⁰ [福島市](#) [二本松市](#) [伊達市](#) [本宮市](#)
[桑折町](#) [国見町](#) [川俣町](#) [大玉村](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群
一般病院

(県北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県北(福島市)は、総人口約486千人(2015年推計)、面積1753km²、人口密度は277人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県北の総人口は2025年に450千人へと減少し(2015年比-7%)、2040年に408千人へと減少する(2025年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の71千人が、2025年にかけて85千人へと増加し(2015年比+20%)、2040年には92千人へと増加する(2025年比+8%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県北の一人当たり医療費(国保)は310千円(偏差値48)、介護給付費は265千円(偏差値53)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県北の一人当たり急性期医療密度指数²は1.18、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.31で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が52(病院医師数52、診療所医師数50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は51と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。県北には、年間全身麻酔件数が2000例以上の福島県立医科大学附属病院(I群・救命)、1000例以上の福島赤十字病院(III群)、大原総合病院(III群)、500例以上の公立藤田総合病院(III群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7198人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が4807床(偏差値56)、高齢者住宅等が2391床(偏差値46)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5772人(75歳以上1000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設42、有料老人ホーム44、軽費ホーム50、グループホーム49、サ高住51である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、954人(75歳以上1000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

県北医療圏の総人口は、2005年510792人が、2015年に485965人と5%減少し、2025年の人口が450279人と予測され、2005年→2025年の間に12%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に6%増加し、2015年から2025年にかけて2%程度の増加が予測される。

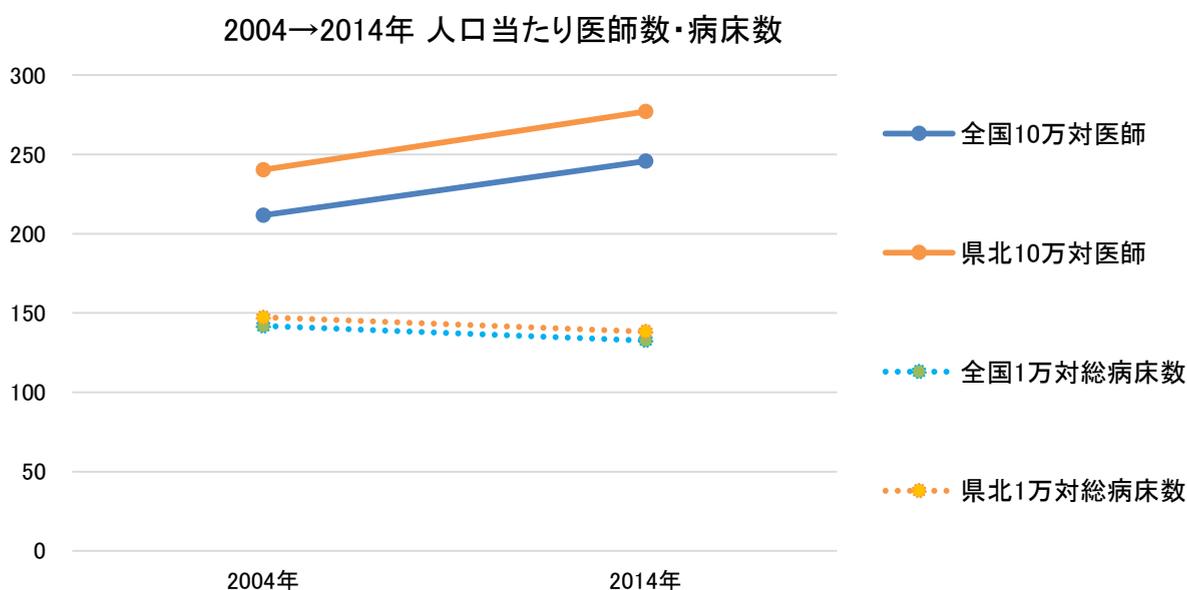
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が36(人口10万人当たり7病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2014年に32(人口10万人当たり6.6病院(全国平均6.7)偏差値50)となり、10年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数が389(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に385(人口10万人当たり79診療所(全国平均79)偏差値50)と、4診療所が減少した。

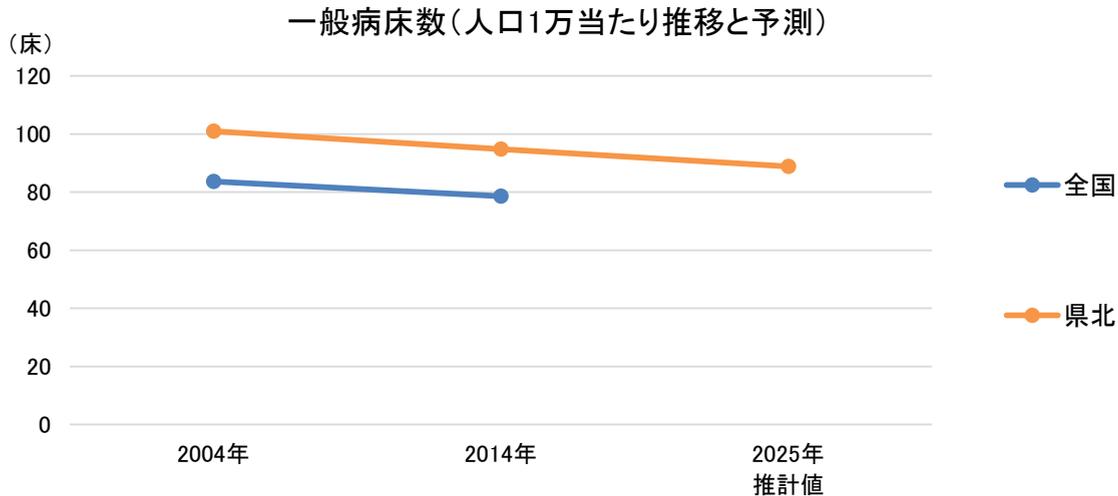
2004年の総病床数が7523床(人口1万人当たり147(全国平均142)偏差値51)であったが、2014年に6722床(人口1万人当たり138(全国平均133)偏差値51)と、801床の減少、率にして11%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が1228人(人口10万人当たり240人(全国平均212人)偏差値53)であったが、2014年に1346人(人口10万人当たり277人(全国平均246人)偏差値53)と、118人の増加、率にして10%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



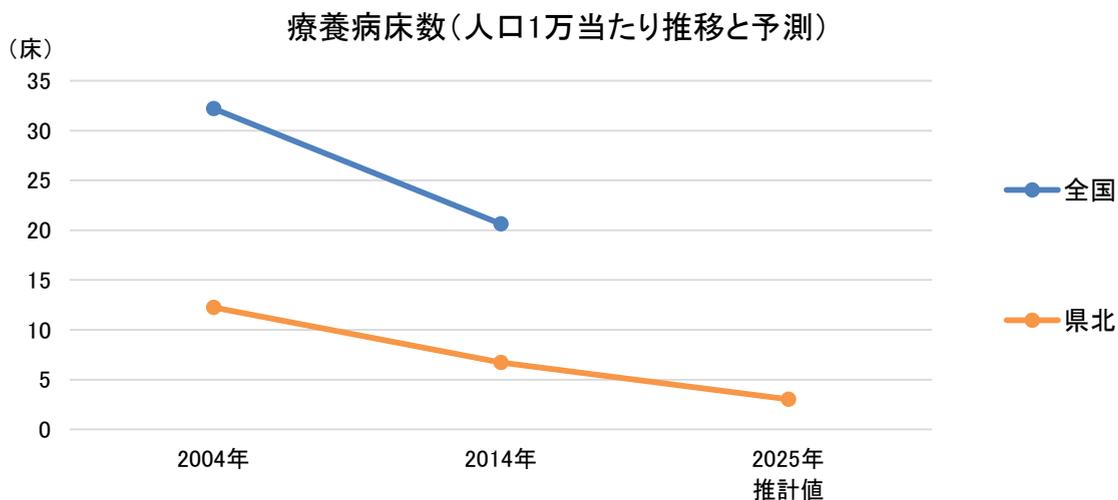
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5156床(人口1万人当たり101(全国平均84)偏差値56)であったが、2014年に4605床(人口1万人当たり95(全国平均79)偏差値56)と、551床の減少、率にして11%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には3999床(2025年の推計人口1万人当たり89)になることが予想される。



【療養病床の推移と今後の予測】

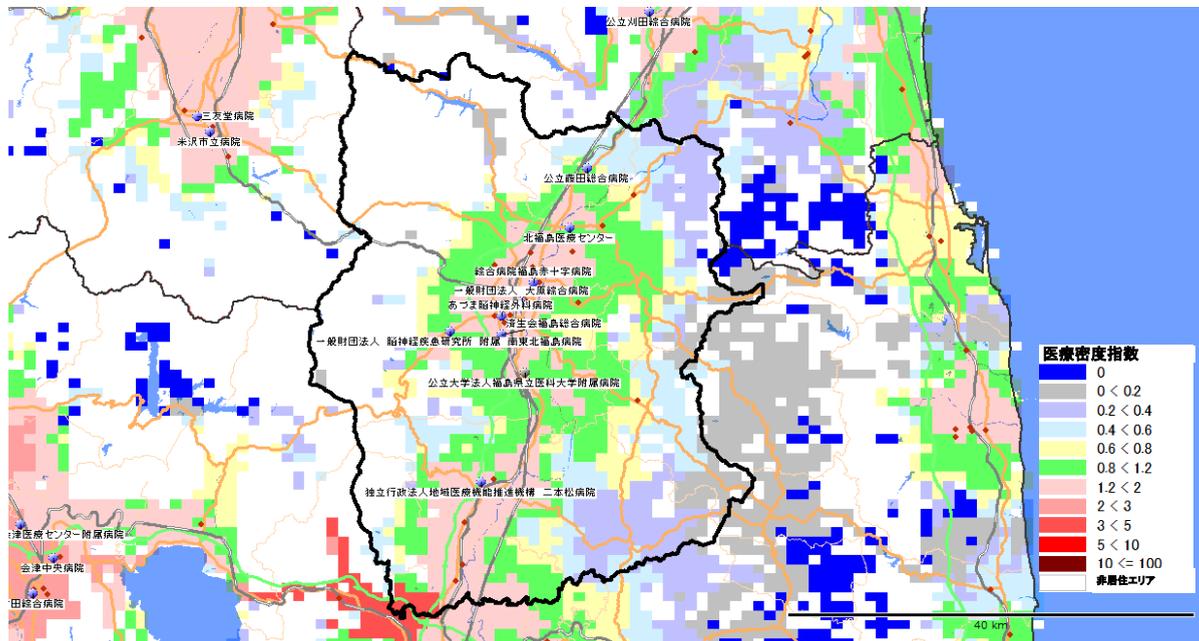
2004年の療養病床(病院+診療所)が684床(75歳以上1000人当たり12(全国平均32)偏差値39)であったが、2014年に480床(75歳以上1000人当たり7(全国平均21)偏差値38)と、204床の減少、率にして30%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には256床(2025年の推計75歳以上1000人当たり3)になることが予想される。



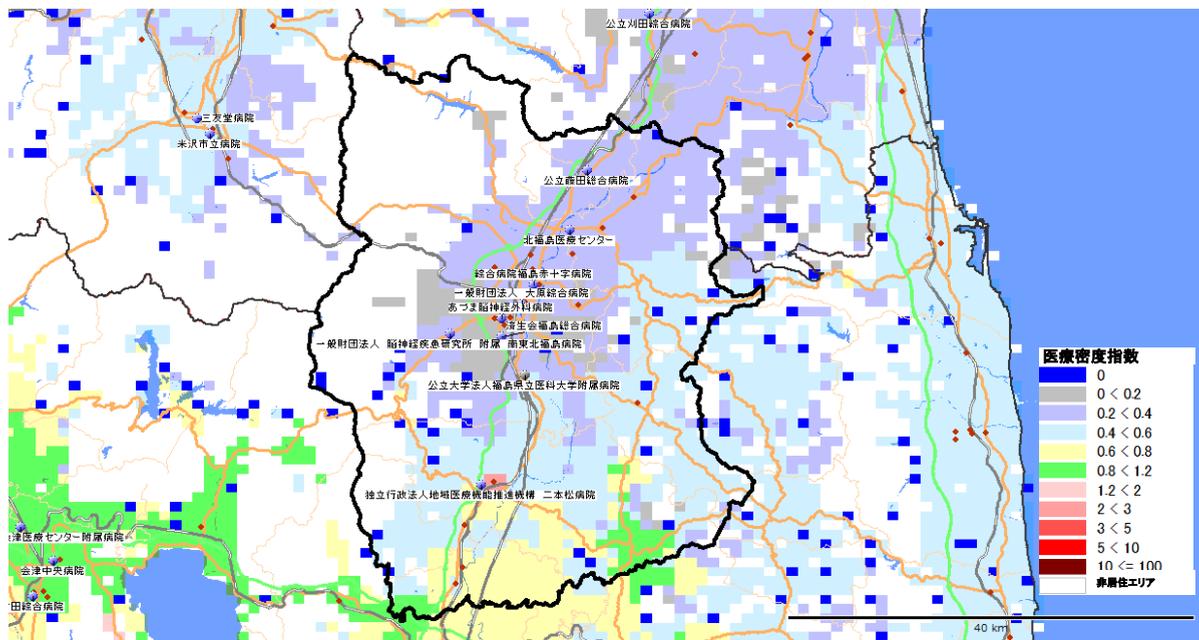
7. 福島県 (2016年版)

3. 医療密度⁵

図表7-1-1 急性期医療密度指数マップ



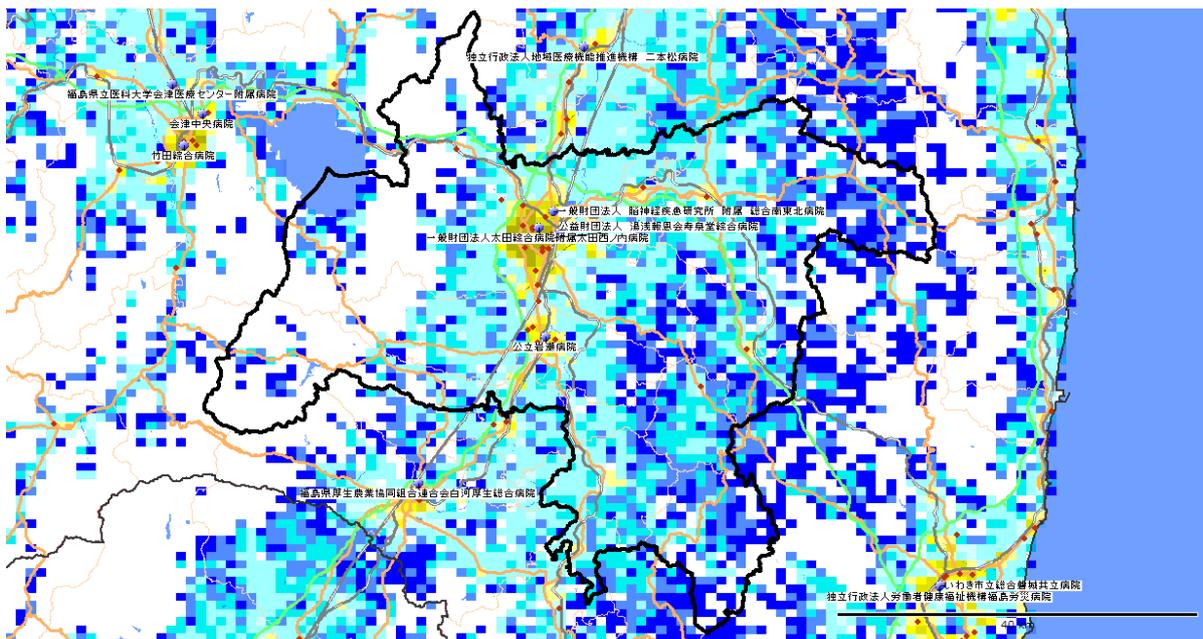
図表7-1-2 慢性期医療密度指数マップ



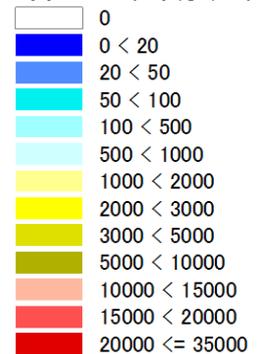
7-2. けんちゅう 県中医療圏

構成市区町村¹⁰ [郡山市](#) [須賀川市](#) [田村市](#) [鏡石町](#)
[天栄村](#) [石川町](#) [玉川村](#) [平田村](#)
[浅川町](#) [古殿町](#) [三春町](#) [小野町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



Ⅲ群
一般病院

（県中医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

*人口、面積など： 県中(郡山市)は、総人口約546千人(2015年推計)、面積2406km²、人口密度は227人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県中の総人口は2025年に517千人へと減少し(2015年比-5%)、2040年に481千人へと減少する(2025年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の69千人が、2025年にかけて83千人へと増加し(2015年比+20%)、2040年には96千人へと増加する(2025年比+16%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県中の一人当たり医療費(国保)は301千円(偏差値46)、介護給付費は248千円(偏差値48)であり、医療費はやや低い、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県中の一人当たり急性期医療密度指数²は1.33、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.81で、急性期の医療は充実しているが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が44(病院医師数44、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。県中には、年間全身麻酔件数が2000例以上の総合南東北病院(Ⅱ群)、太田西ノ内病院(Ⅱ群・救命)、1000例以上の星総合病院(Ⅲ群)、寿泉堂総合病院(Ⅲ群)、500例以上の公立岩瀬病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値54とやや多く、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県中の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6492人(75歳以上1000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4292床(偏差値52)、高齢者住宅等が2200床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5829人(75歳以上1000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設47、有料老人ホーム42、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム54、サ高住49である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値55とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、687人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

県中医療圏の総人口は、2005年560826人が、2015年に545661人と3%減少し、2025年の人口が517361人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に7%増加し、2015年から2025年にかけて4%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

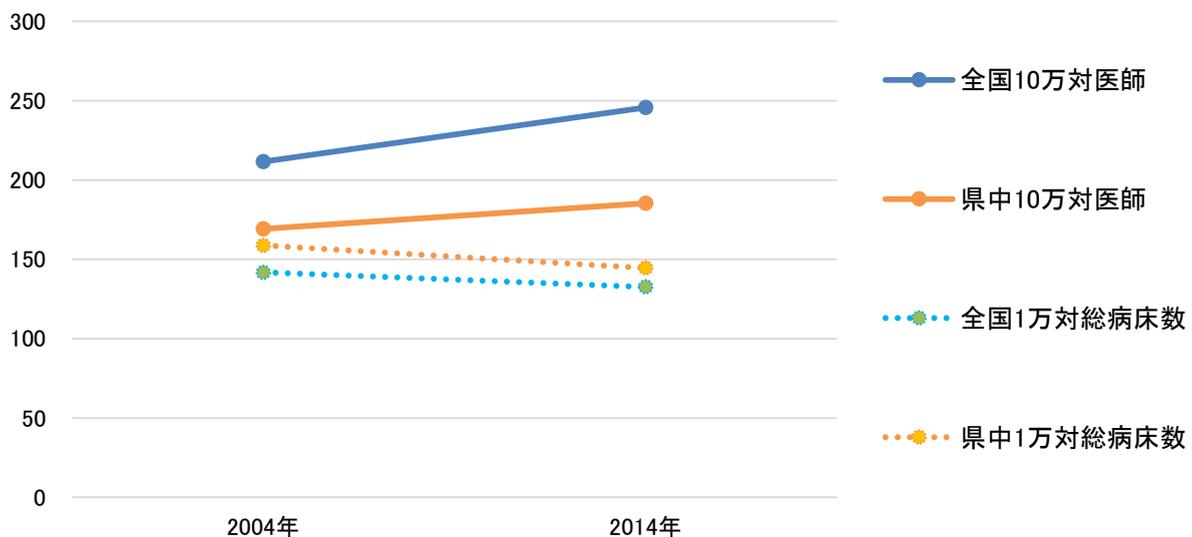
2004年の病院数が34(人口10万人当たり6.1病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2014年に33(人口10万人当たり6病院(全国平均6.7)偏差値48)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が383(人口10万人当たり68診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2014年に368(人口10万人当たり67診療所(全国平均79)偏差値44)と、15診療所が減少した。

2004年の総病床数が8905床(人口1万人当たり159(全国平均142)偏差値53)であったが、2014年に7887床(人口1万人当たり145(全国平均133)偏差値52)と、1018床の減少、率にして11%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が949人(人口10万人当たり169人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2014年に1012人(人口10万人当たり185人(全国平均246人)偏差値44)と、63人の増加、率にして7%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

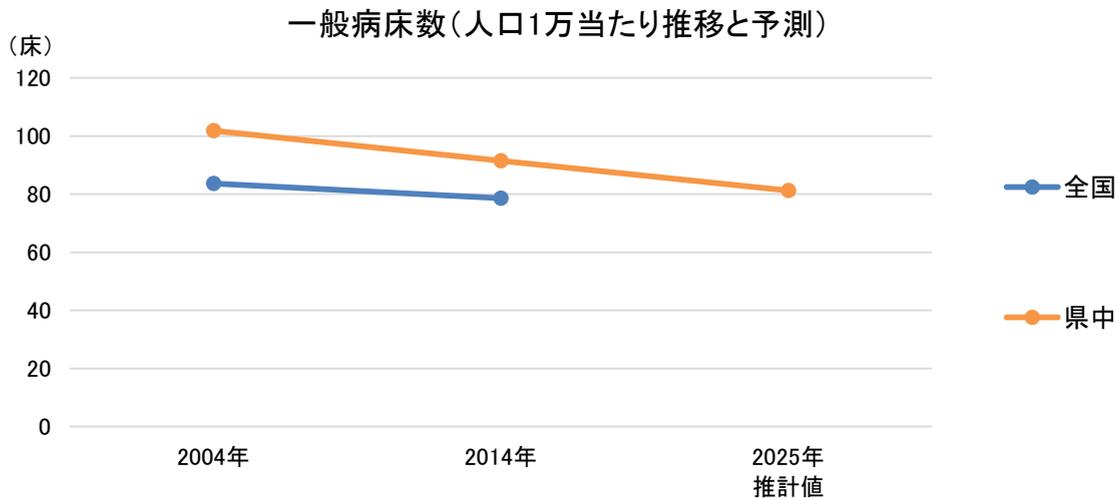
2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



7. 福島県（2016年版）

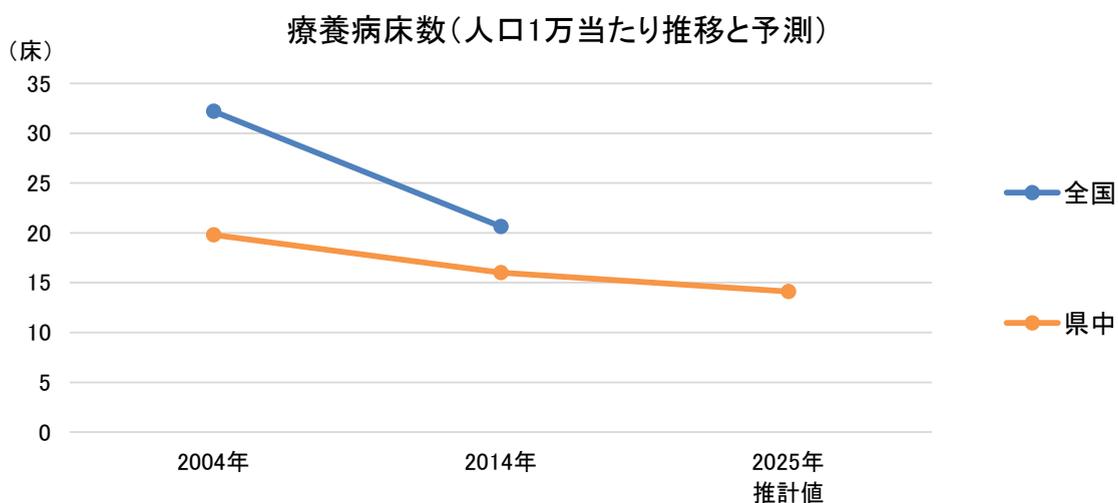
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5709床(人口1万人当たり102(全国平均84)偏差値56)であったが、2014年に4991床(人口1万人当たり91(全国平均79)偏差値55)と、718床の減少、率にして13%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には4201床(2025年の推計人口1万人当たり81)になることが予想される。



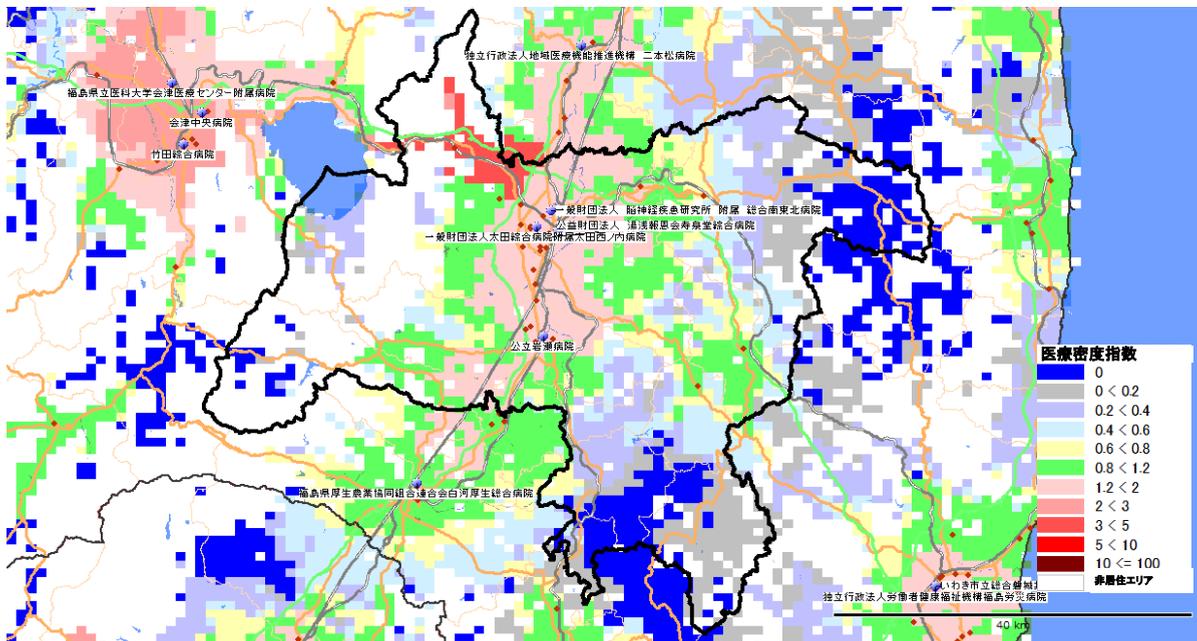
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1054床(75歳以上1000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2014年に1109床(75歳以上1000人当たり16(全国平均21)偏差値46)と、55床の増加、率にして5%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1170床(2025年の推計75歳以上1000人当たり14)になることが予想される。

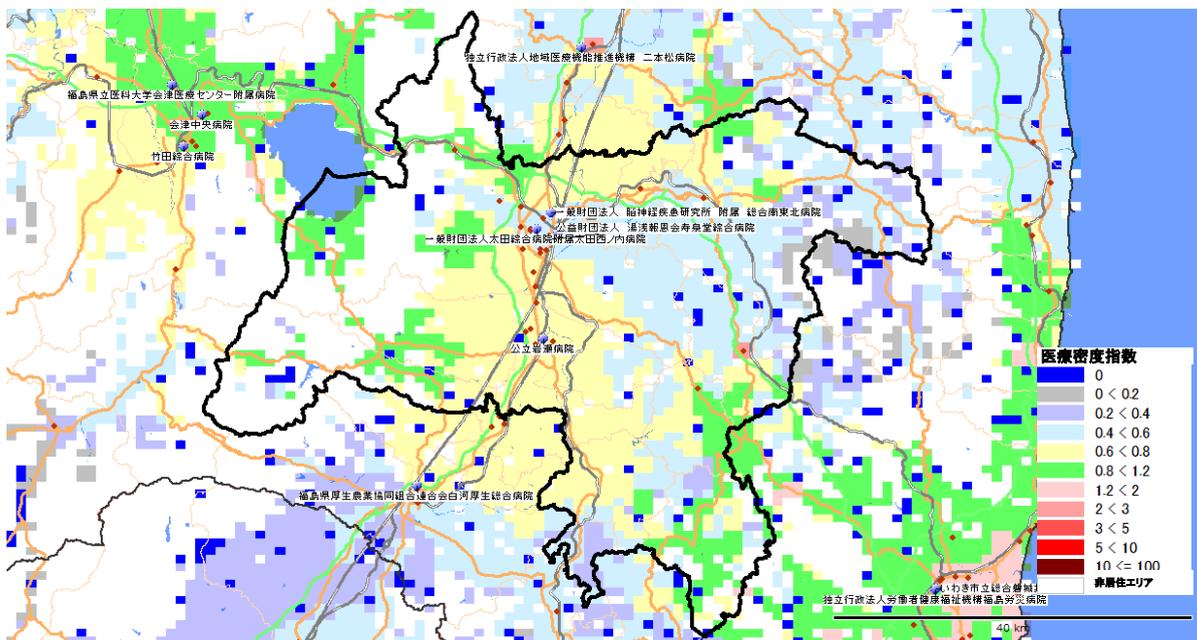


3. 医療密度⁵

図表7-2-1 急性期医療密度指数マップ



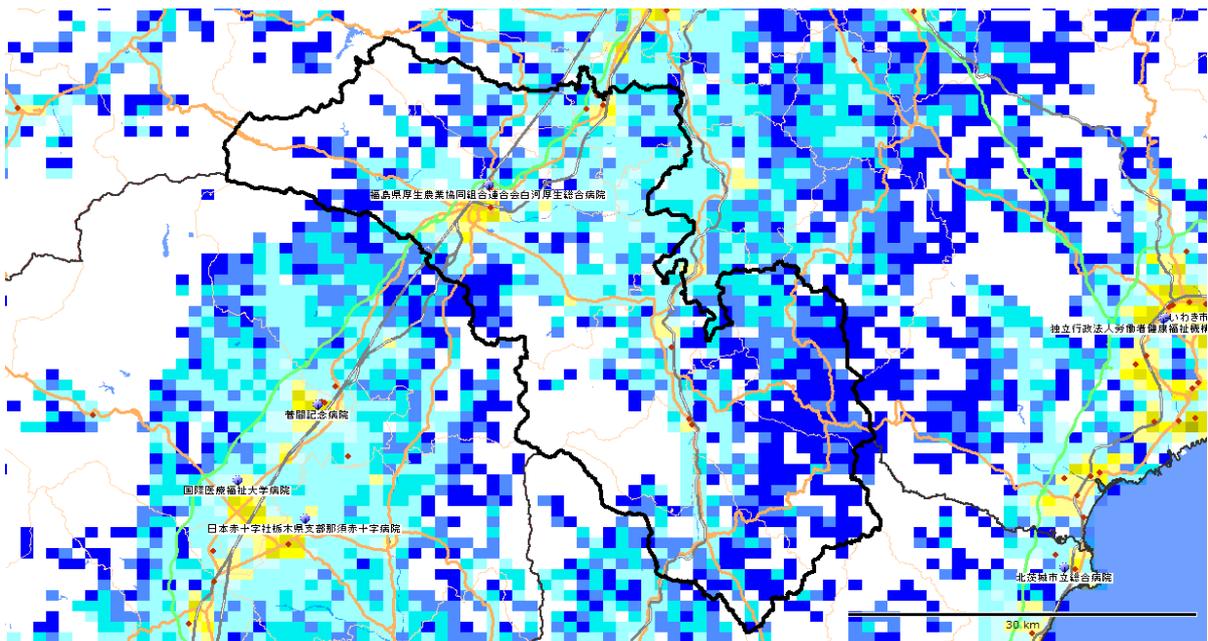
図表7-2-2 慢性期医療密度指数マップ



7-3. けんなん 県南医療圏

構成市区町村¹⁰ [白河市](#) [西郷村](#) [泉崎村](#) [中島村](#)
[矢吹町](#) [棚倉町](#) [矢祭町](#) [埴町](#)
[鮫川村](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



(県南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県南(白河市)は、総人口約146千人(2015年推計)、面積1233km²、人口密度は118人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県南の総人口は2025年に135千人へと減少し(2015年比-8%)、2040年に123千人へと減少する(2025年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の21千人が、2025年にかけて23千人へと増加し(2015年比+10%)、2040年には28千人へと増加する(2025年比+22%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県南の一人当たり医療費(国保)は298千円(偏差値45)、介護給付費は253千円(偏差値50)であり、医療費はやや低いが、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県南の一人当たり急性期医療密度指数²は0.85、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.46で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が40(病院医師数40、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。県南には、年間全身麻酔件数が1000例以上の白河厚生総合病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値39と少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2020人(75歳以上1000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1572床(偏差値63)、高齢者住宅等が448床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1787人(75歳以上1000人当たりの偏差値59)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設72、特別養護老人ホーム58、介護療養型医療施設なし(偏差値40)、有料老人ホーム39、軽費ホーム50、グループホーム49、サ高住42である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、220人(75歳以上1000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

県南医療圏の総人口は、2005年153347人が、2015年に145777人と5%減少し、2025年の人口が135144人と予測され、2005年→2025年の間に12%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に4%増加し、2015年から2025年にかけて2%程度の増加が予測される。

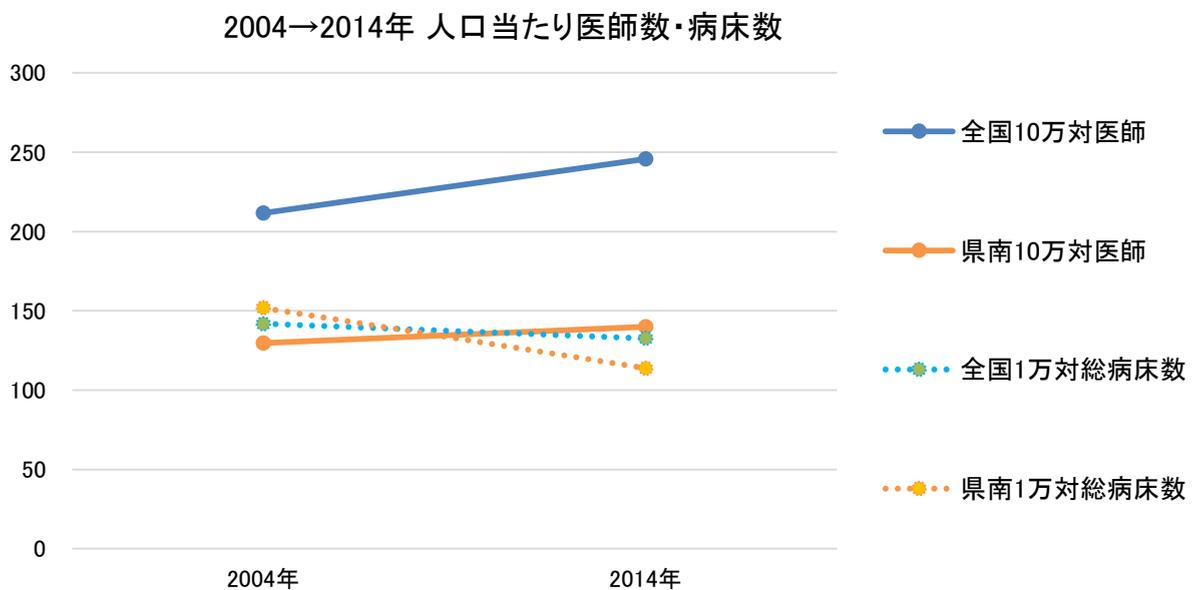
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が13(人口10万人当たり8.5病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2014年に8(人口10万人当たり5.5病院(全国平均6.7)偏差値47)となり、10年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が89(人口10万人当たり58診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2014年に90(人口10万人当たり62診療所(全国平均79)偏差値41)と、1診療所が増加した。

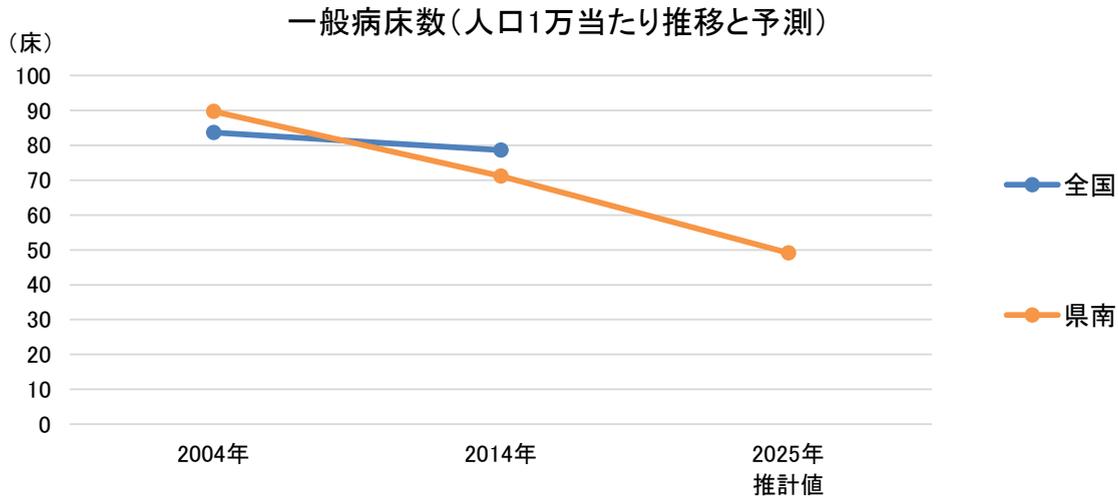
2004年の総病床数が2329床(人口1万人当たり152(全国平均142)偏差値52)であったが、2014年に1658床(人口1万人当たり114(全国平均133)偏差値47)と、671床の減少、率にして29%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が199人(人口10万人当たり130人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2014年に204人(人口10万人当たり140人(全国平均246人)偏差値39)と、5人の増加、率にして3%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



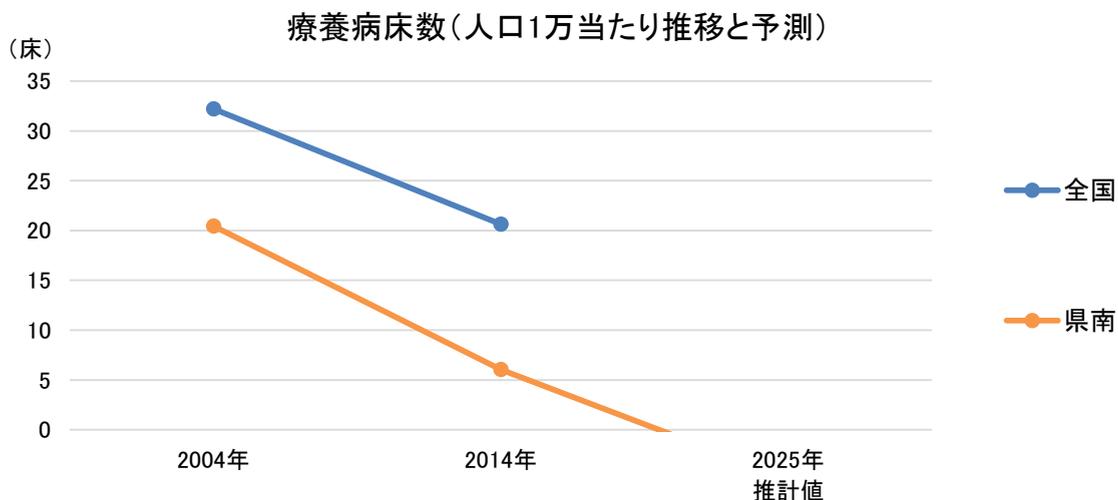
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1376床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2014年に1037床(人口1万人当たり71(全国平均79)偏差値47)と、339床の減少、率にして25%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には664床(2025年の推計人口1万人当たり49)になることが予想される。



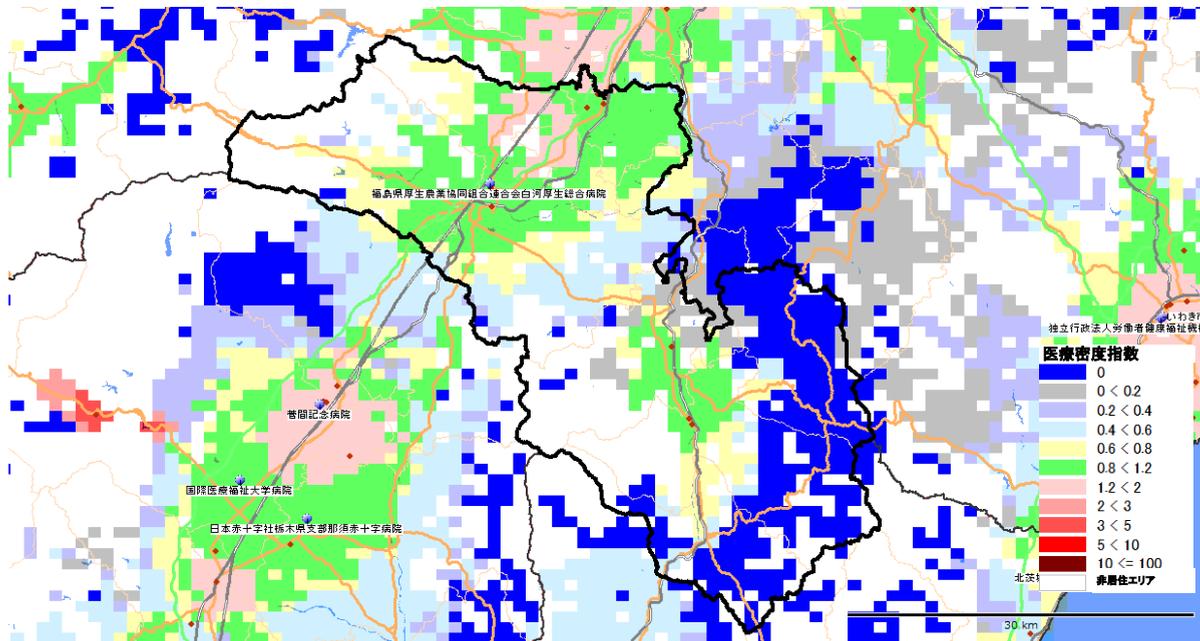
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が344床(75歳以上1000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2014年に125床(75歳以上1000人当たり6(全国平均21)偏差値37)と、219床の減少、率にして64%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には-116床(2025年の推計75歳以上1000人当たり-5)になることが予想される。

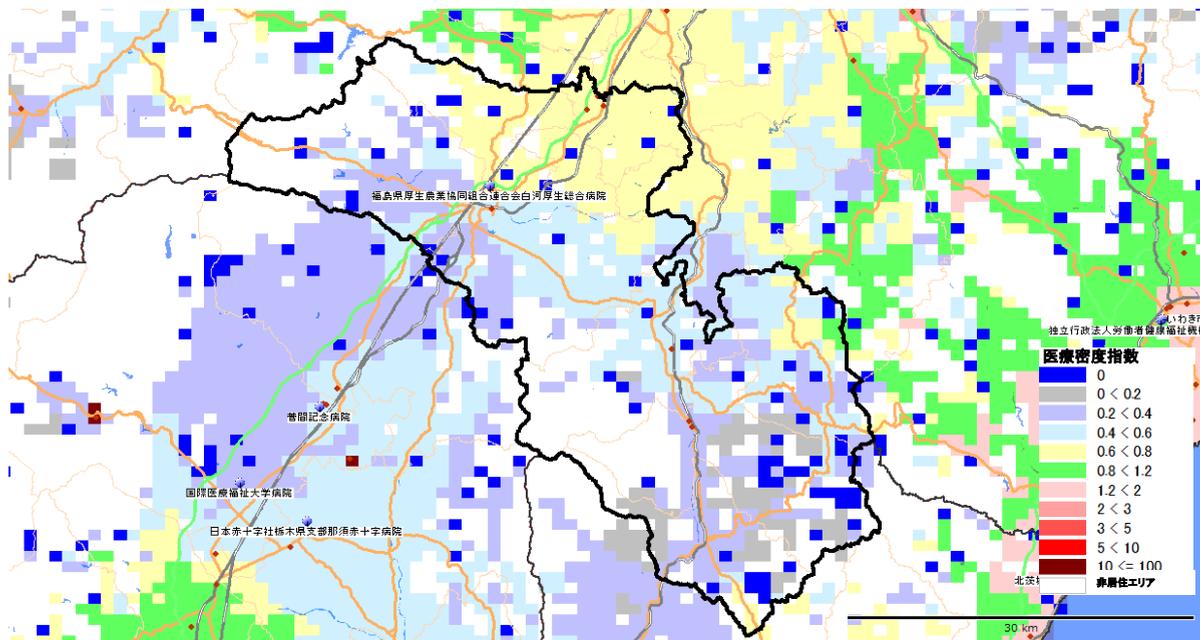


3. 医療密度⁵

図表7-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-3-2 慢性期医療密度指数マップ



7-4. あいづ 会津医療圏

構成市区町村¹⁰

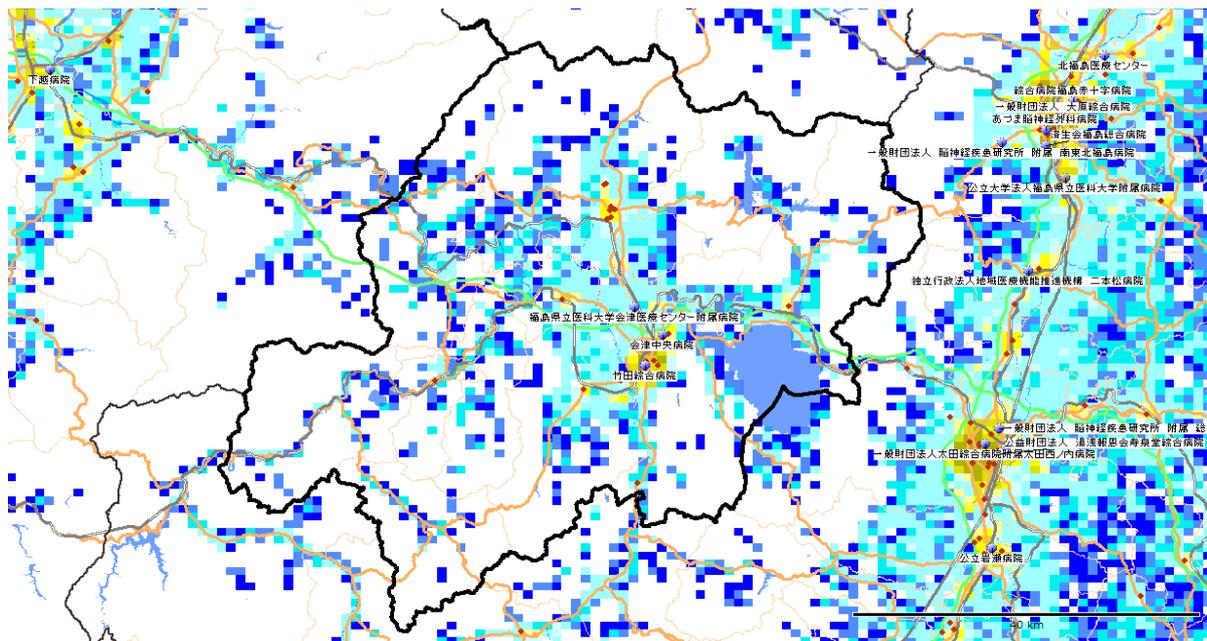
会津若松市
 磐梯町
 柳津町
 会津美里町

喜多方市
 猪苗代町
 三島町

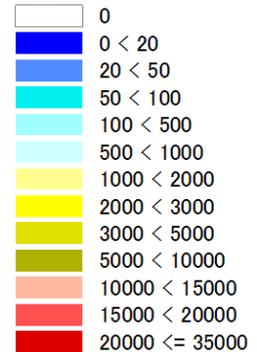
北塩原村
 会津坂下町
 金山町

西会津町
 湯川村
 昭和村

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群

一般病院

（会津医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

***人口、面積など：** 会津(会津若松市)は、総人口約250千人(2015年推計)、面積3079km²、人口密度は81人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 会津の総人口は2025年に221千人へと減少し(2015年比-12%)、2040年に193千人へと減少する(2025年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の46千人が、2025年にかけて47千人へと増加し(2015年比+2%)、2040年には49千人へと増加する(2025年比+4%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 会津の一人当たり医療費(国保)は313千円(偏差値49)、介護給付費は275千円(偏差値56)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 会津の一人当たり急性期医療密度指数²は1.68、一人当たり慢性期医療密度指数²は1.33で、急性期の医療も慢性期の医療も充実している。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が45(病院医師数47、診療所医師数42)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は56と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。会津には、年間全身麻酔件数が1000例以上の会津中央病院(Ⅲ群・救命)、竹田総合病院(Ⅲ群)、500例以上の福島県立医科大学会津医療センター附属病院(Ⅱ群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は52と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値54とやや多く、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は57で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 会津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4149人(75歳以上1000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3138床(偏差値57)、高齢者住宅等が1011床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3738人(75歳以上1000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設64、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設46、有料老人ホーム45、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム45、サ高住39である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値36と少ない。介護職員(在宅)の合計は、442人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

会津医療圏の総人口は、2005年278018人が、2015年に250188人と10%減少し、2025年の人口が220735人と予測され、2005年→2025年の間に21%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に1%減少し、2015年から2025年にかけて5%程度の減少が予測される。

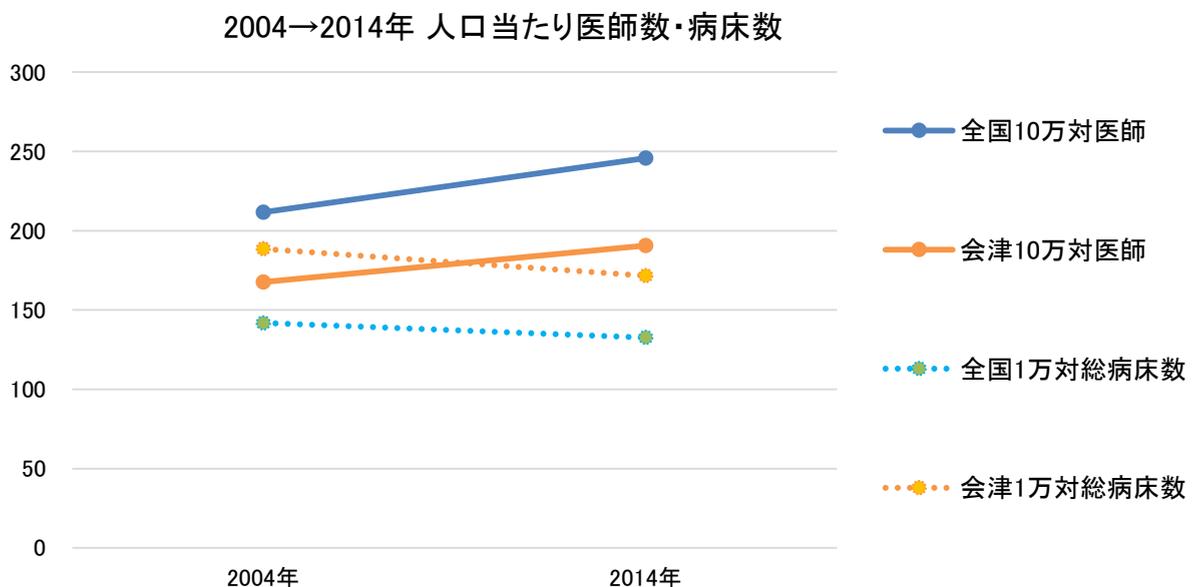
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が20(人口10万人当たり7.2病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2014年に18(人口10万人当たり7.2病院(全国平均6.7)偏差値51)となり、10年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数が177(人口10万人当たり64診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2014年に166(人口10万人当たり66診療所(全国平均79)偏差値43)と、11診療所が減少した。

2004年の総病床数が5244床(人口1万人当たり189(全国平均142)偏差値58)であったが、2014年に4295床(人口1万人当たり172(全国平均133)偏差値57)と、949床の減少、率にして18%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

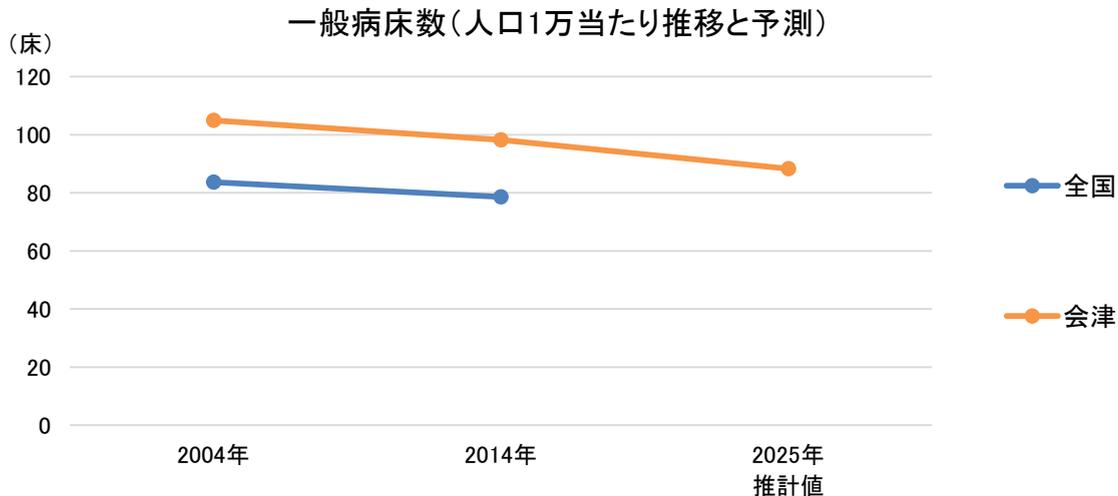
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が466人(人口10万人当たり168人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2014年に477人(人口10万人当たり191人(全国平均246人)偏差値44)と、11人の増加、率にして2%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



7. 福島県（2016年版）

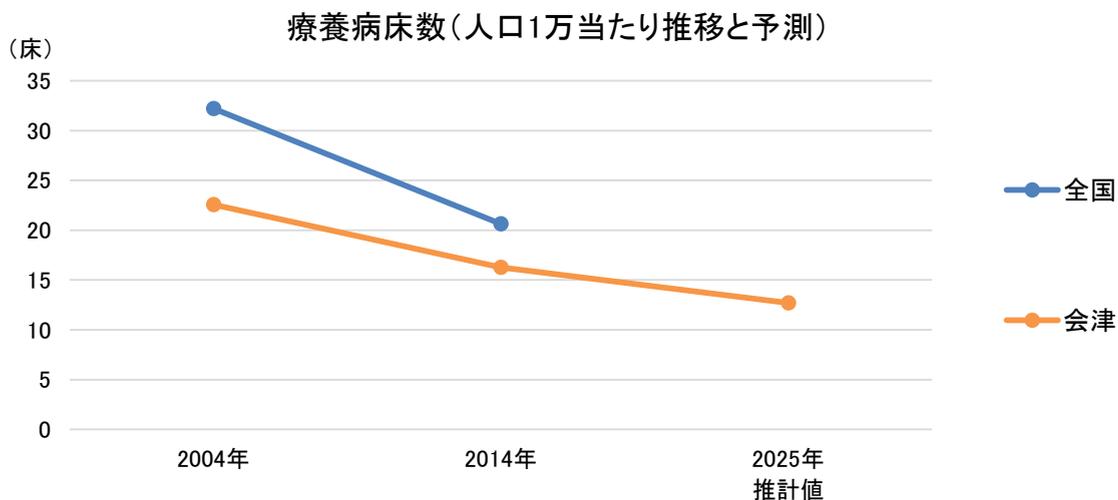
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2918床(人口1万人当たり105(全国平均84)偏差値58)であったが、2014年に2456床(人口1万人当たり98(全国平均79)偏差値57)と、462床の減少、率にして16%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1948床(2025年の推計人口1万人当たり88)になることが予想される。



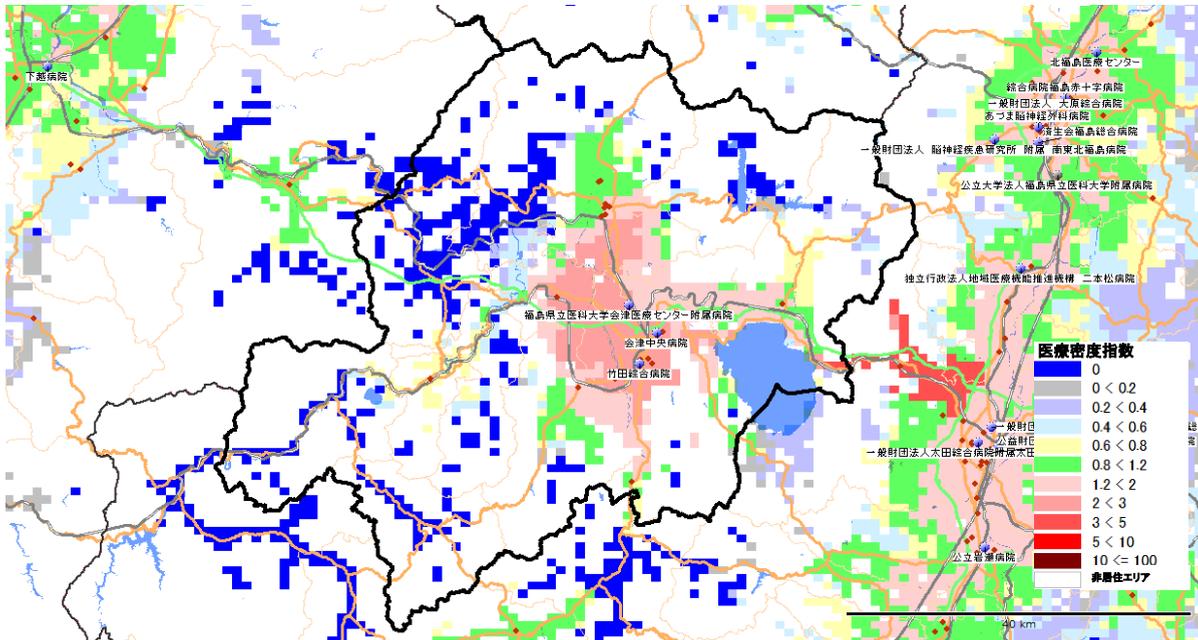
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が882床(75歳以上1000人当たり23(全国平均32)偏差値45)であったが、2014年に743床(75歳以上1000人当たり16(全国平均21)偏差値46)と、139床の減少、率にして16%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には590床(2025年の推計75歳以上1000人当たり13)になることが予想される。

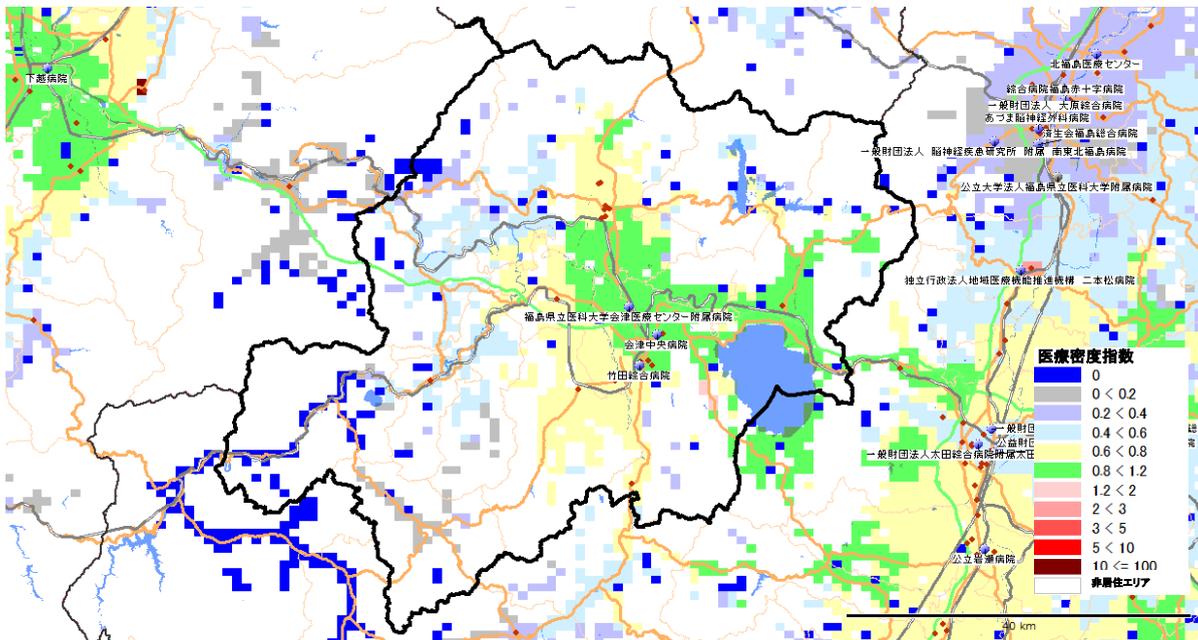


3. 医療密度⁵

図表7-4-1 急性期医療密度指数マップ



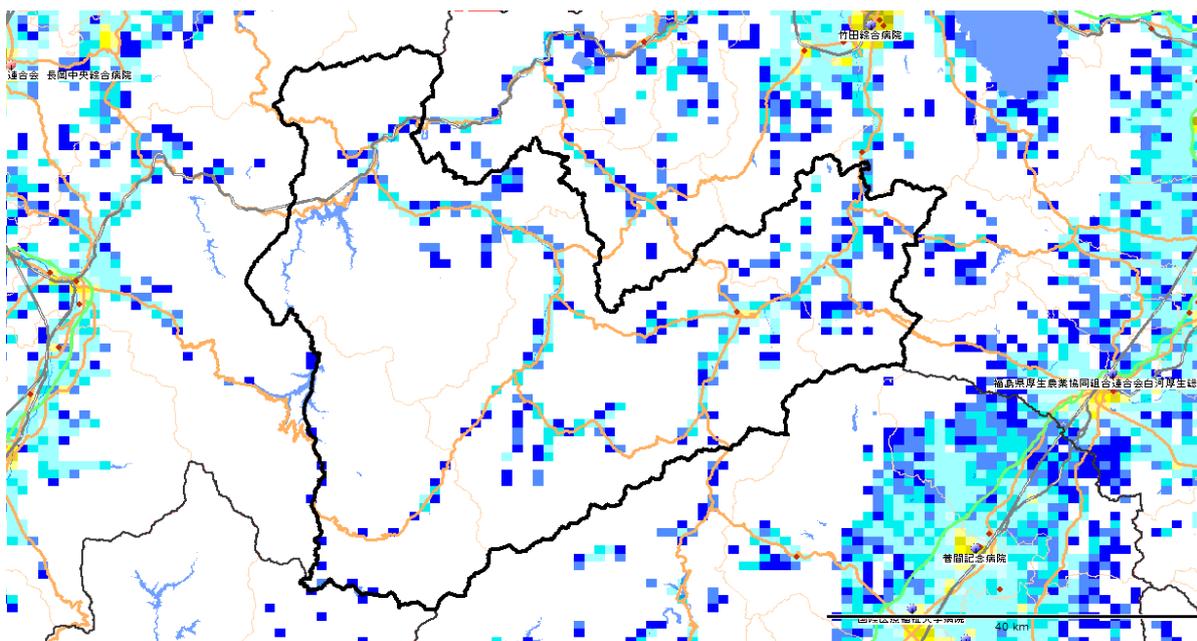
図表7-4-2 慢性期医療密度指数マップ



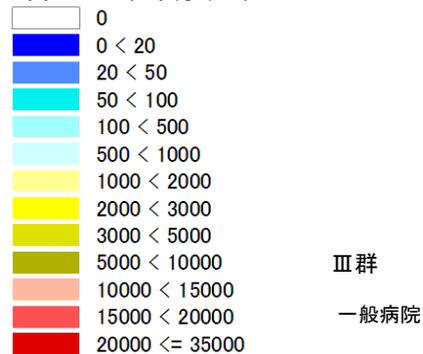
7-5. みなみあいづ 南会津医療圏

構成市区町村¹⁰ [下郷町](#) [檜枝岐村](#) [只見町](#) [南会津町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



(南会津医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南会津(南会津郡下郷町)は、総人口約29千人(2015年推計)、面積2342km²、人口密度は12人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南会津の総人口は2025年に24千人へと減少し(2015年比-17%)、2040年に20千人へと減少する(2025年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の7千人が、2025年にかけて7千人とほぼ変わらず(2015年比±0%)、2040年には7千人とほぼ変わらない(2025年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南会津の一人当たり医療費(国保)は332千円(偏差値53)、介護給付費は252千円(偏差値49)であり、医療費はやや高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 南会津の一人当たり急性期医療密度指数²は0.33、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.53で、急性期の医療も慢性期の医療もかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が35(病院医師数32、診療所医師数45)と、総医師数は少ないが、病院医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は37と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は34で、一般病床は非常に少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。南会津には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 療養病床は0である。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値34と非常に少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南会津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、502人(75歳以上1000人当たりの偏差値34)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が430床(偏差値52)、高齢者住宅等が72床(偏差値31)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、394人(75歳以上1000人当たりの偏差値33)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設なし(偏差値40)、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム43、サ高住なし(偏差値31)である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、33人(75歳以上1000人当たりの偏差値34)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

南会津医療圏の総人口は、2005年32913人が、2015年に28508人と13%減少し、2025年の人口が24042人と予測され、2005年→2025年の間に27%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に4%減少し、2015年から2025年にかけて9%程度の減少が予測される。

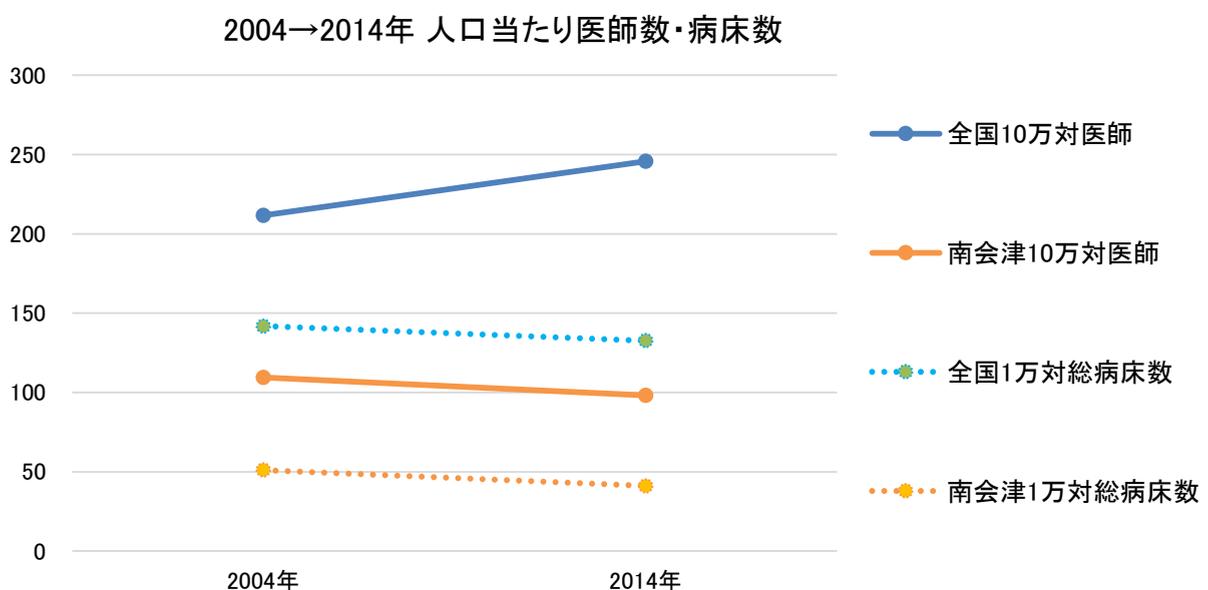
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が1(人口10万人当たり3病院(全国平均7.1)偏差値39)であったが、2014年に1(人口10万人当たり3.5病院(全国平均6.7)偏差値42)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が19(人口10万人当たり58診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2014年に19(人口10万人当たり67診療所(全国平均79)偏差値44)と、増減がなかった。

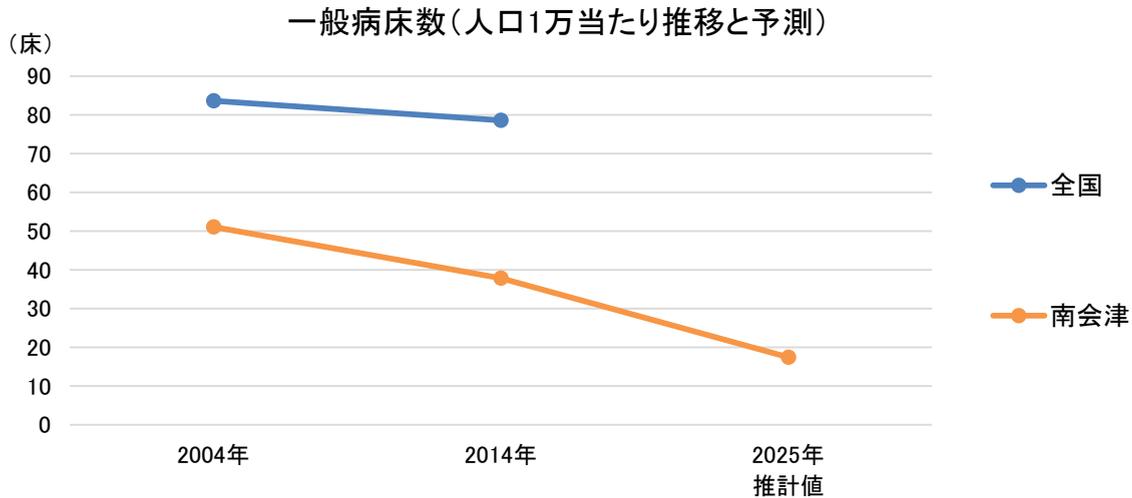
2004年の総病床数が168床(人口1万人当たり51(全国平均142)偏差値34)であったが、2014年に117床(人口1万人当たり41(全国平均133)偏差値34)と、51床の減少、率にして30%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が36人(人口10万人当たり109人(全国平均212人)偏差値38)であったが、2014年に28人(人口10万人当たり98人(全国平均246人)偏差値35)と、8人の減少、率にして22%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。



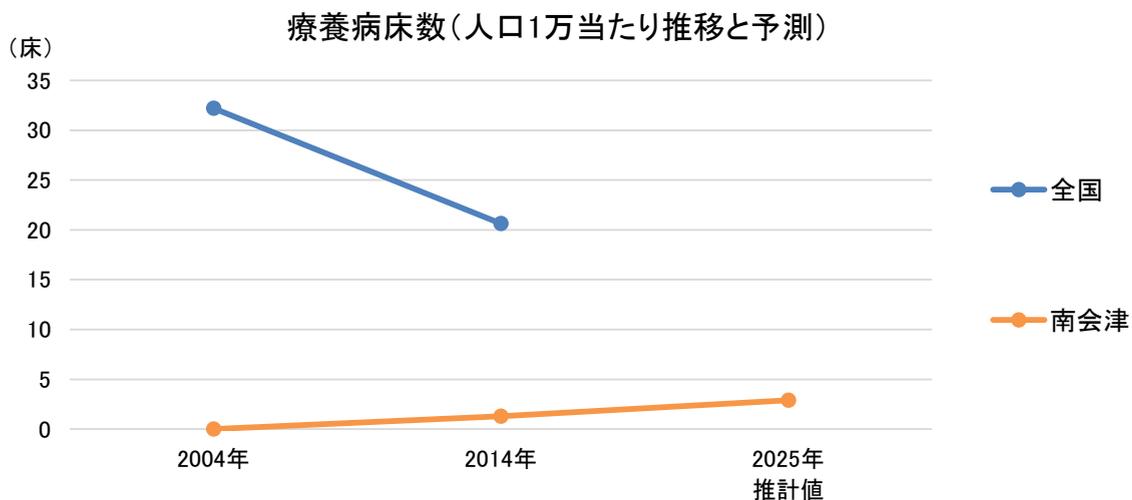
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が168床(人口1万人当たり51(全国平均84)偏差値38)であったが、2014年に108床(人口1万人当たり38(全国平均79)偏差値35)と、60床の減少、率にして36%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には42床(2025年の推計人口1万人当たり17)になることが予想される。



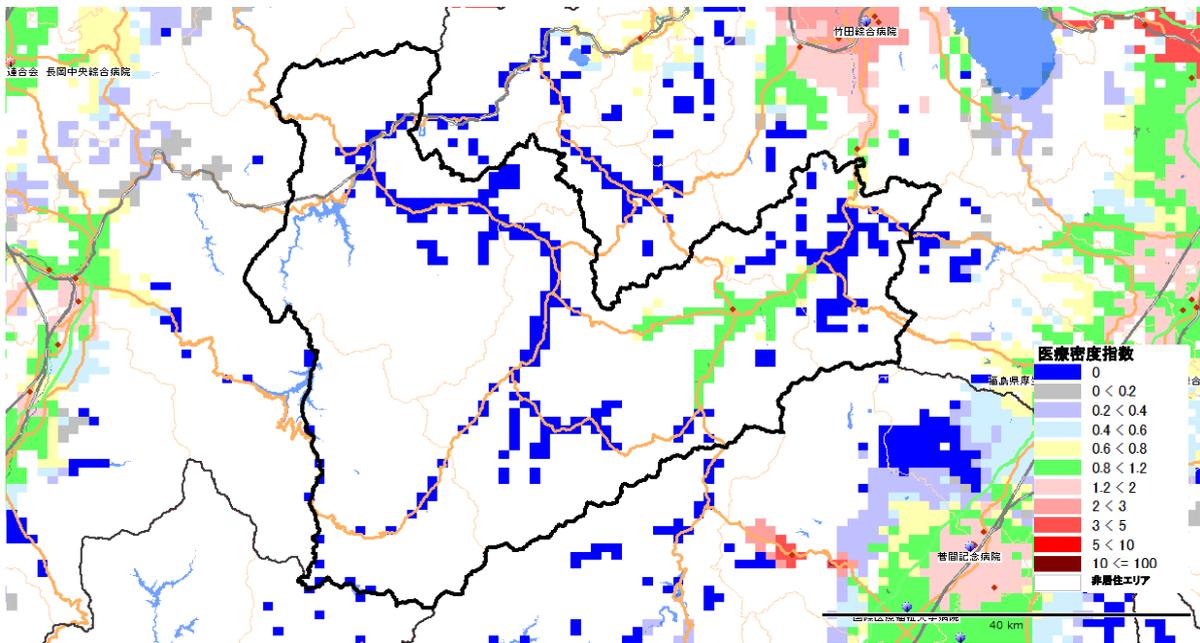
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が0床(75歳以上1000人当たり0(全国平均32)偏差値32)であったが、2014年に9床(75歳以上1000人当たり1(全国平均21)偏差値33)と、9床の増加、率にして100%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には19床(2025年の推計75歳以上1000人当たり3)になることが予想される。

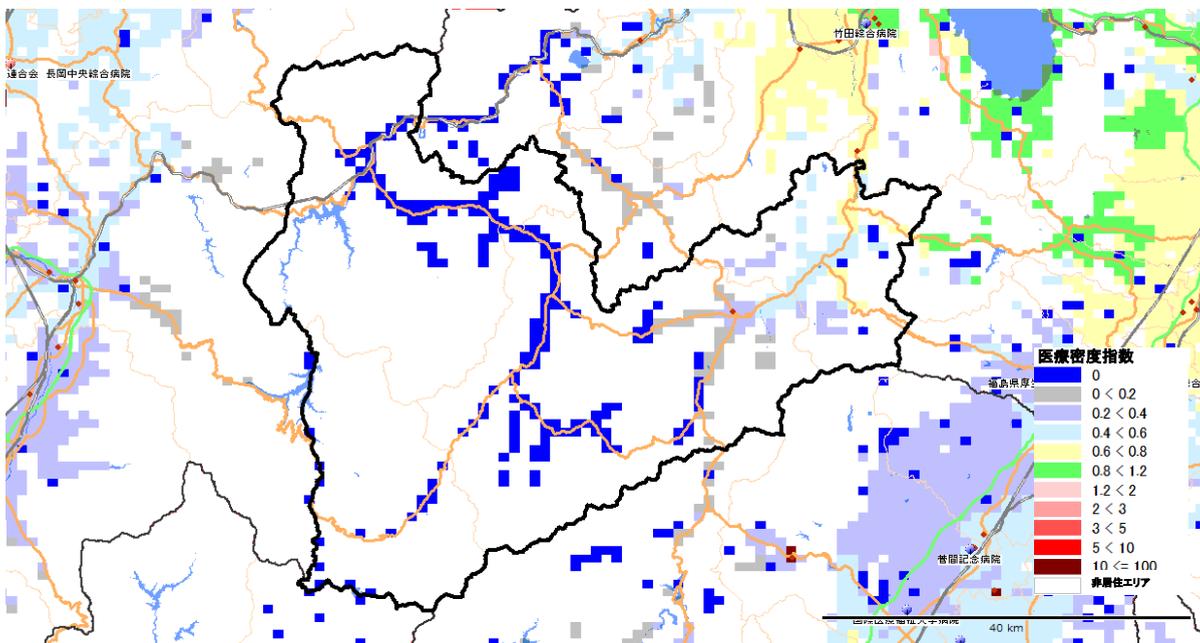


3. 医療密度⁵

図表7-5-1 急性期医療密度指数マップ



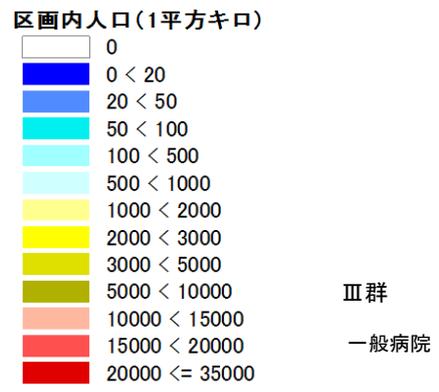
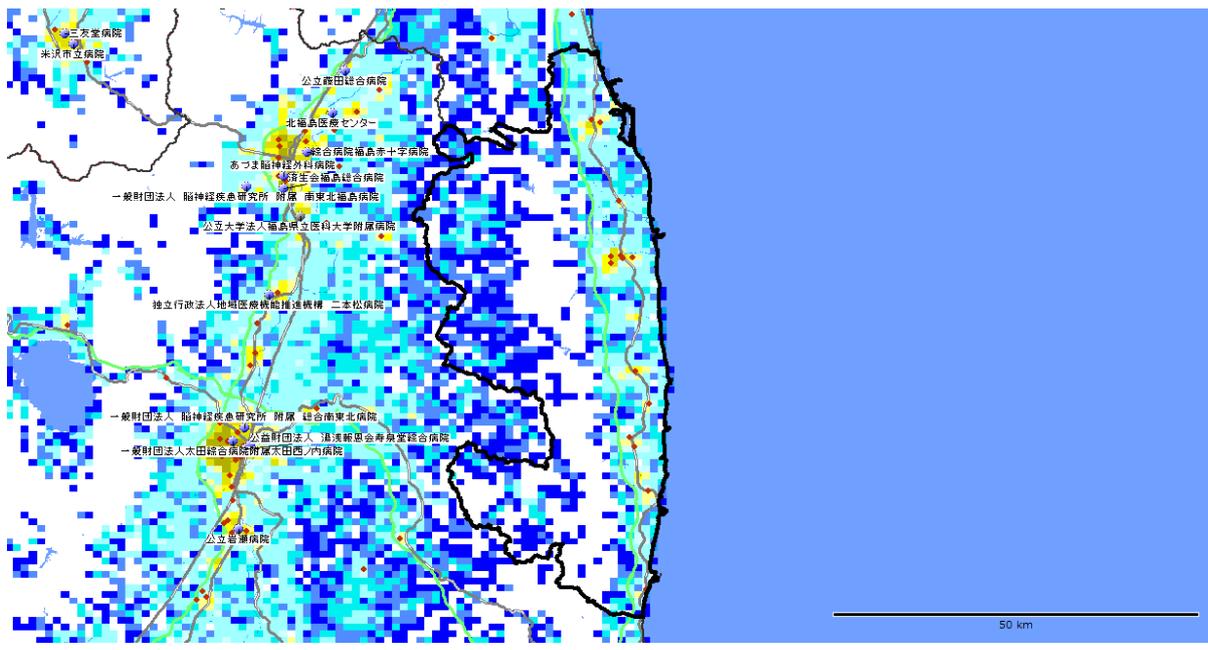
図表7-5-2 慢性期医療密度指数マップ



7-6. そうそう 相双医療圏

構成市区町村¹⁰ [相馬市](#) [南相馬市](#) [広野町](#) [楡葉町](#)
[富岡町](#) [川内村](#) [大熊町](#) [双葉町](#)
[浪江町](#) [葛尾村](#) [新地町](#) [飯舘村](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



（相双医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

***人口、面積など：** 相双（相馬市）は、総人口約186千人（2015年推計）、面積1738km²、人口密度は107人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 相双の総人口は2025年に168千人へと減少し（2015年比-10%）、2040年に150千人へと減少する（2025年比-11%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の29千人が、2025年にかけて33千人へと増加し（2015年比+14%）、2040年には36千人へと増加する（2025年比+9%）ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 相双の一人当たり医療費（国保）は354千円（偏差値59）、介護給付費は305千円（偏差値64）であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 相双の一人当たり急性期医療密度指数²は0.7、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.89で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が33（病院医師数36、診療所医師数30）と、総医師数と診療所医師数は非常に少なく、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は33と非常に少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。相双には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値36と少なく、回復期病床数は0である。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は29で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 相双の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、1492人（75歳以上1000人当たりの偏差値21）と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1270床（偏差値37）、高齢者住宅等が222床（偏差値29）である。介護保険施設は全国平均レベルを下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員（介護施設等）の合計は、1378人（75歳以上1000人当たりの偏差値25）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設39、特別養護老人ホーム44、介護療養型医療施設41、有料老人ホームなし（偏差値37）、軽費ホームなし（偏差値43）、グループホーム40、サ高住33である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値32と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値39と少ない。介護職員（在宅）の合計は、185人（75歳以上1000人当たりの偏差値37）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

相双医療圏の総人口は、2005年200931人が、2015年に186076人と7%減少し、2025年の人口が168430人と予測され、2005年→2025年の間に16%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に2%増加し、2015年から2025年にかけてほぼ増減なしと予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

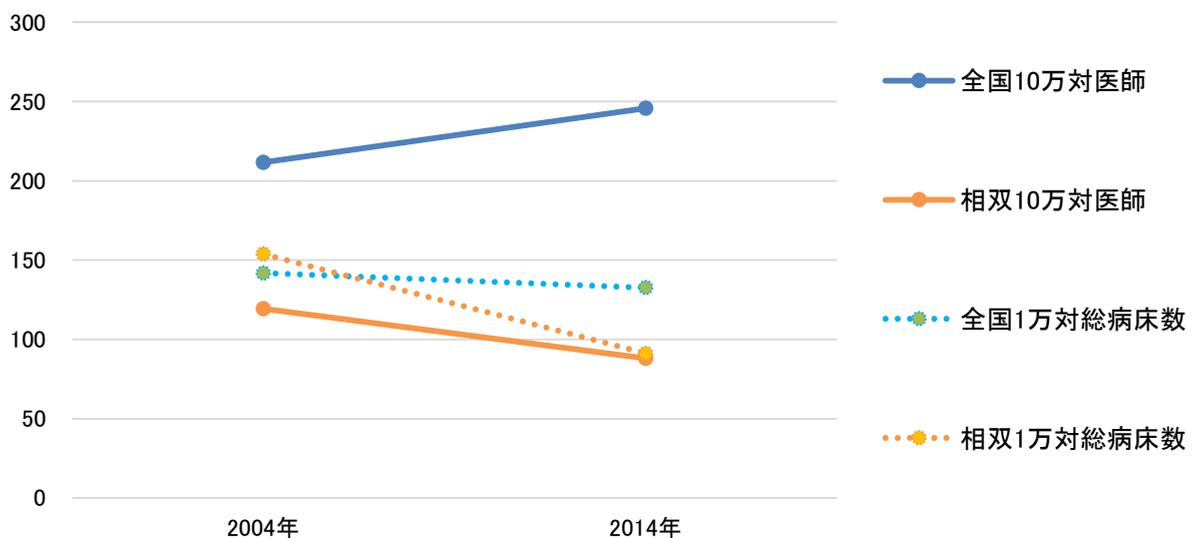
2004年の病院数が16(人口10万人当たり8病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2014年に10(人口10万人当たり5.4病院(全国平均6.7)偏差値47)となり、10年間で6病院が減少した。

2004年の診療所数が115(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2014年に73(人口10万人当たり39診療所(全国平均79)偏差値29)と、42診療所が減少した。

2004年の総病床数が3092床(人口1万人当たり154(全国平均142)偏差値52)であったが、2014年に1696床(人口1万人当たり91(全国平均133)偏差値43)と、1396床の減少、率にして45%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が240人(人口10万人当たり119人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2014年に164人(人口10万人当たり88人(全国平均246人)偏差値34)と、76人の減少、率にして32%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。

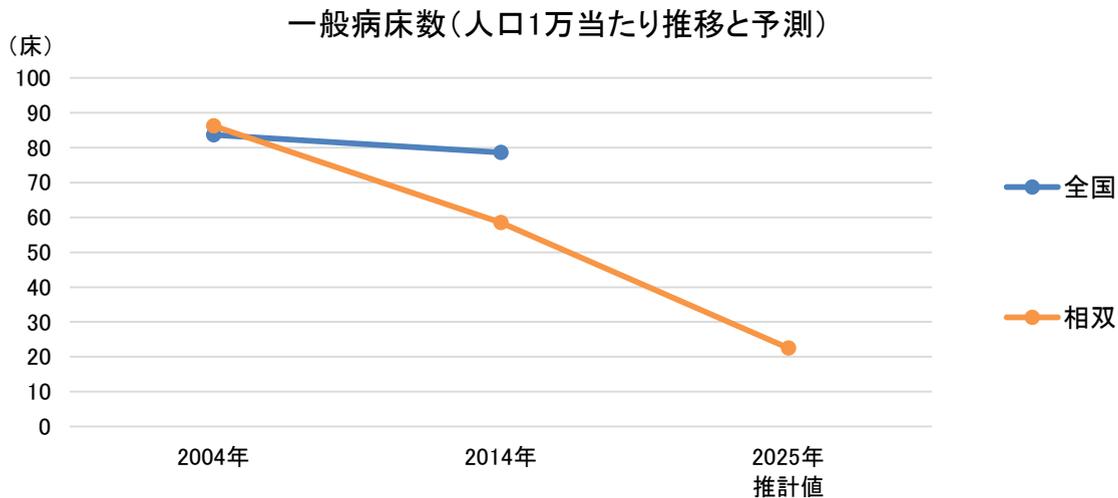
2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



7. 福島県（2016年版）

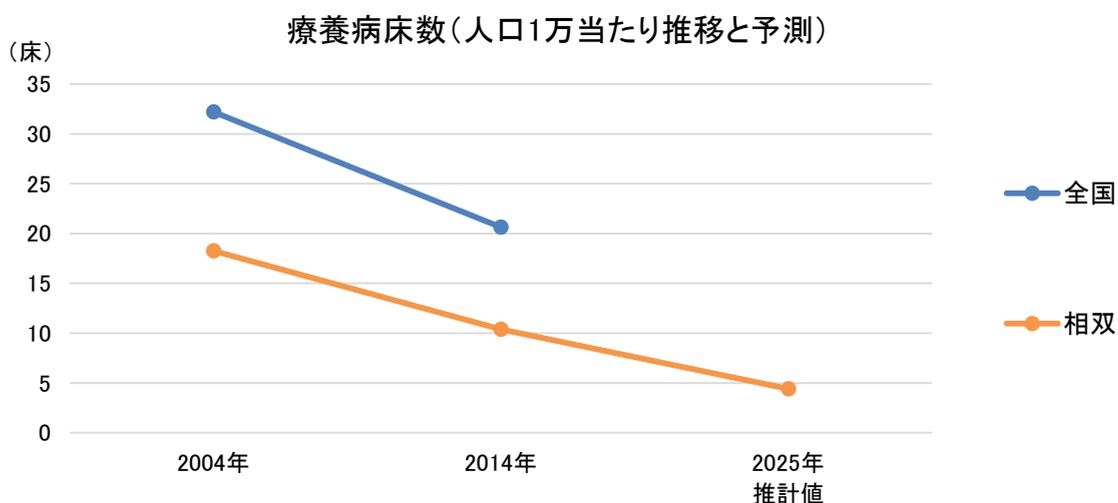
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1733床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2014年に1088床(人口1万人当たり58(全国平均79)偏差値43)と、645床の減少、率にして37%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には379床(2025年の推計人口1万人当たり23)になることが予想される。



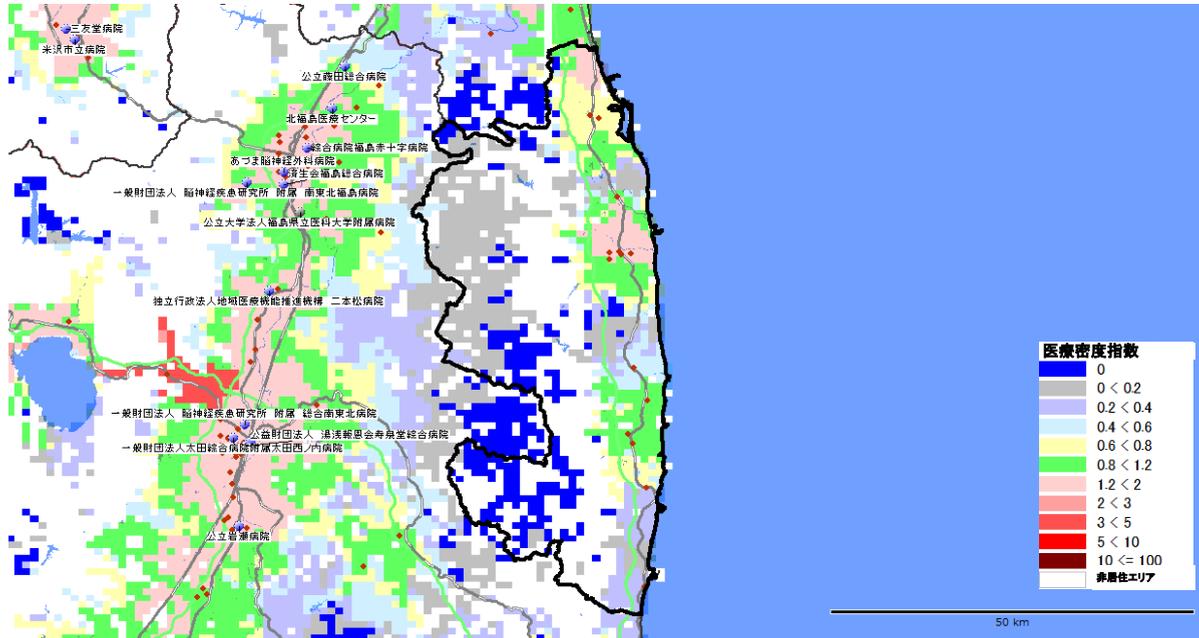
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が444床(75歳以上1000人当たり18(全国平均32)偏差値42)であったが、2014年に301床(75歳以上1000人当たり10(全国平均21)偏差値41)と、143床の減少、率にして32%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には144床(2025年の推計75歳以上1000人当たり4)になることが予想される。

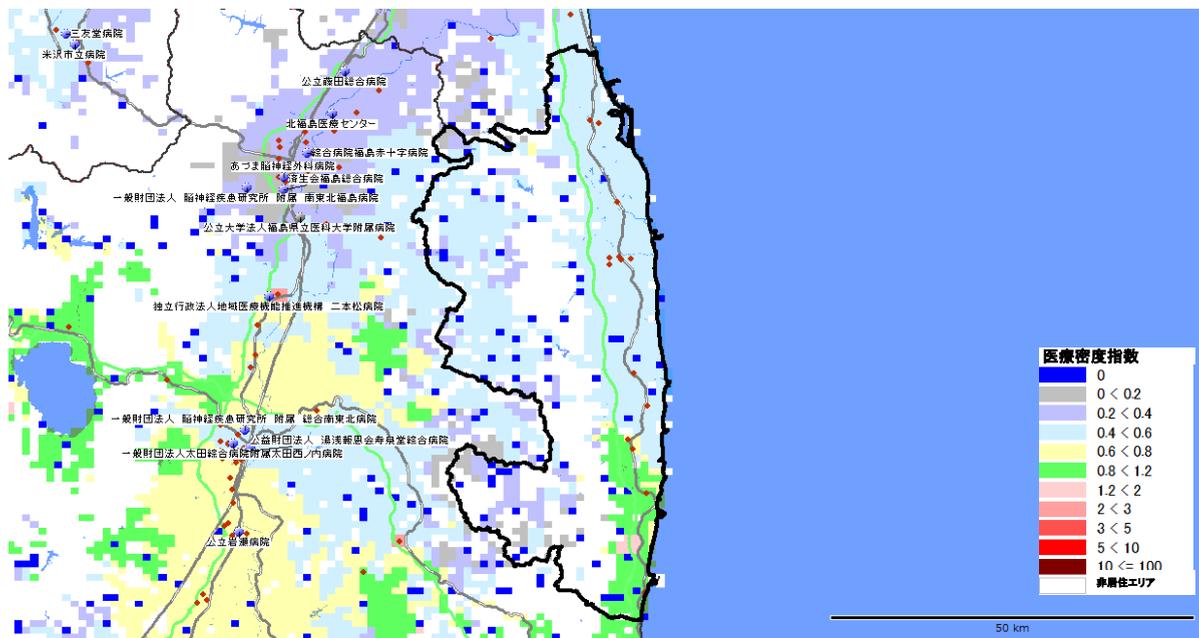


3. 医療密度⁵

図表7-6-1 急性期医療密度指数マップ



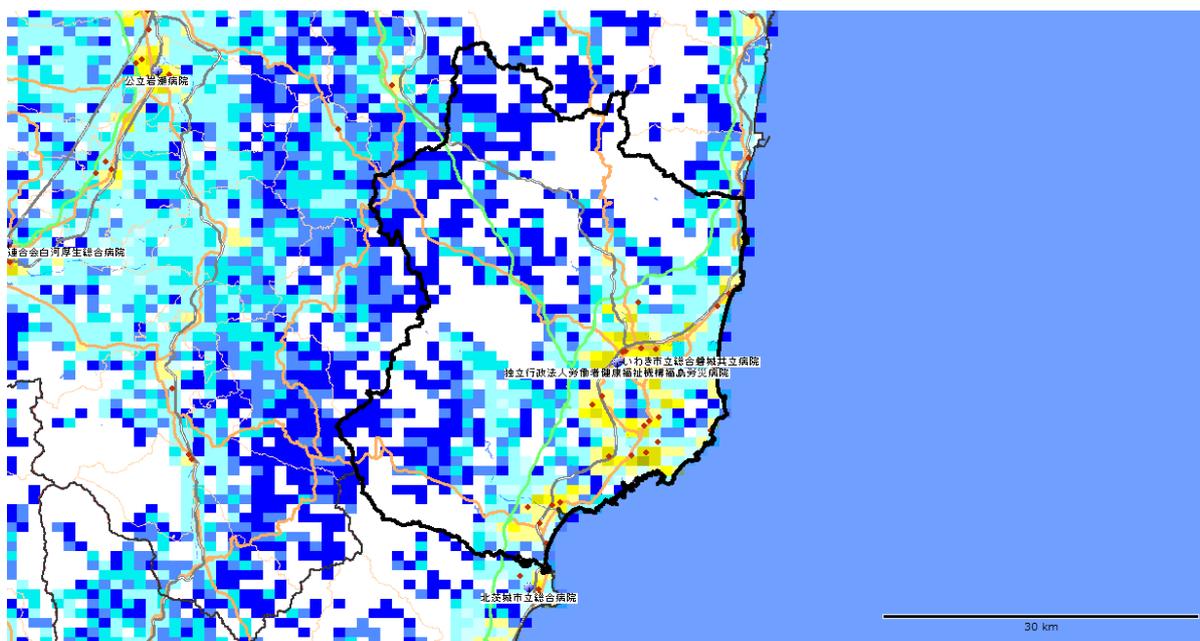
図表7-6-2 慢性期医療密度指数マップ



7-7. いわき医療圏

構成市区町村¹⁰ [いわき市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群

一般病院

(いわき医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： いわき(いわき市)は、総人口約334千人(2015年推計)、面積1231km²、人口密度は271人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： いわきの総人口は2025年に305千人へと減少し(2015年比-9%)、2040年に273千人へと減少する(2025年比-10%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の48千人が、2025年にかけて57千人へと増加し(2015年比+19%)、2040年には60千人へと増加する(2025年比+5%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： いわきの一人当たり医療費(国保)は343千円(偏差値56)、介護給付費は276千円(偏差値56)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： いわきの一人当たり急性期医療密度指数²は1.09、一人当たり慢性期医療密度指数²は1.48で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が42(病院医師数40、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は55とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は64と多い。いわきには、年間全身麻酔件数が2000例以上のいわき市立総合磐城共立病院(Ⅲ群・救命)、1000例以上の福島労災病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は56と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： いわきの総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4545人(75歳以上1000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2629床(偏差値46)、高齢者住宅等が1916床(偏差値50)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3714人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム53、軽費ホーム51、グループホーム50、サ高住46である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値42と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、890人(75歳以上1000人当たりの偏差値59)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

いわき医療圏の総人口は、2005年354492人が、2015年に333637人と6%減少し、2025年の人口が305319人と予測され、2005年→2025年の間に14%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に5%増加し、2015年から2025年にかけてほぼ増減なしと予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

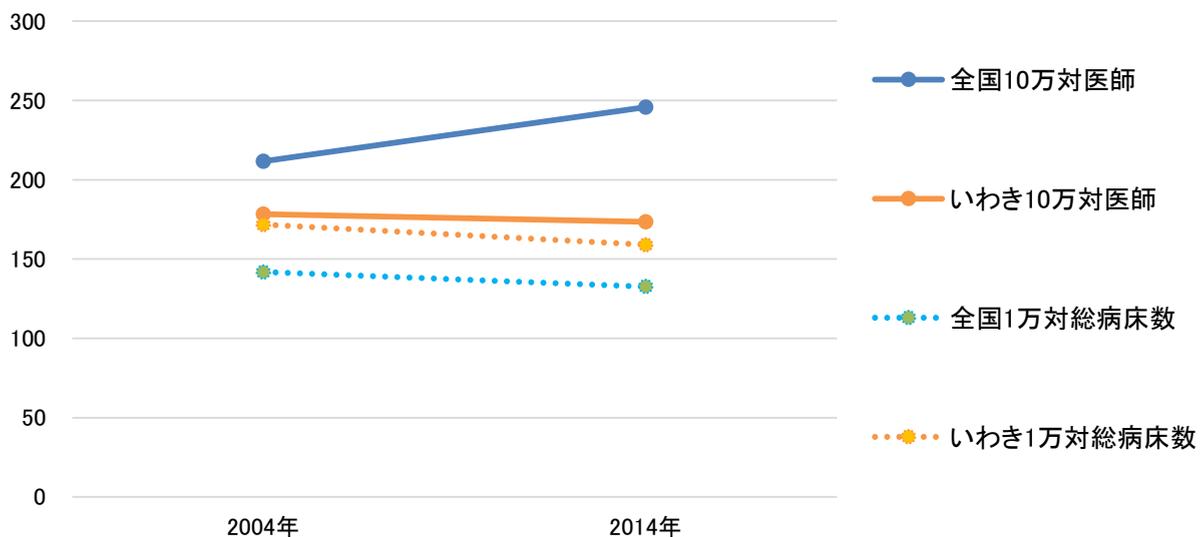
2004年の病院数が29(人口10万人当たり8.2病院(全国平均7.1)偏差値53)であったが、2014年に26(人口10万人当たり7.8病院(全国平均6.7)偏差値53)となり、10年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数が266(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に265(人口10万人当たり79診療所(全国平均79)偏差値50)と、1診療所が減少した。

2004年の総病床数が6089床(人口1万人当たり172(全国平均142)偏差値55)であったが、2014年に5305床(人口1万人当たり159(全国平均133)偏差値55)と、784床の減少、率にして13%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

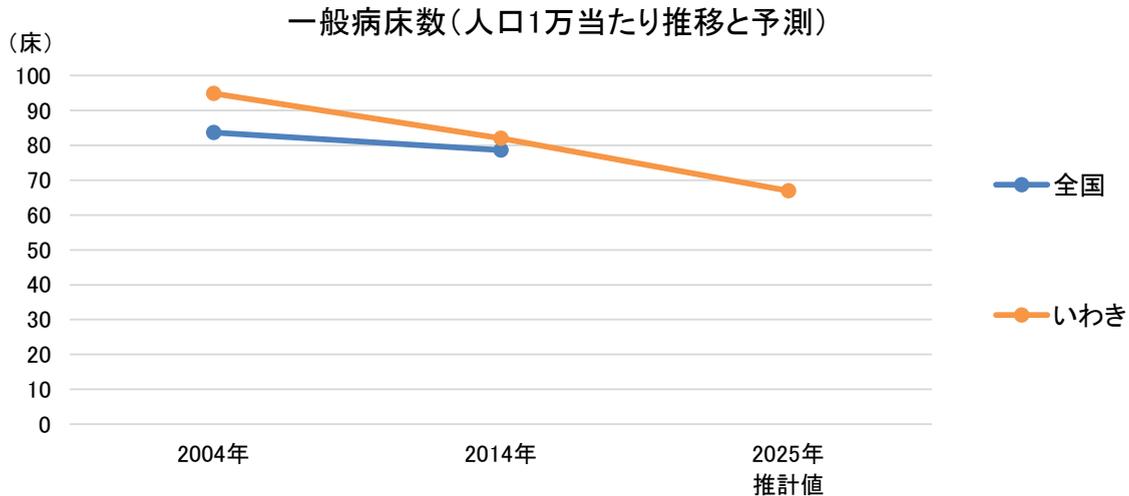
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が632人(人口10万人当たり178人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2014年に579人(人口10万人当たり174人(全国平均246人)偏差値43)と、53人の減少、率にして8%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



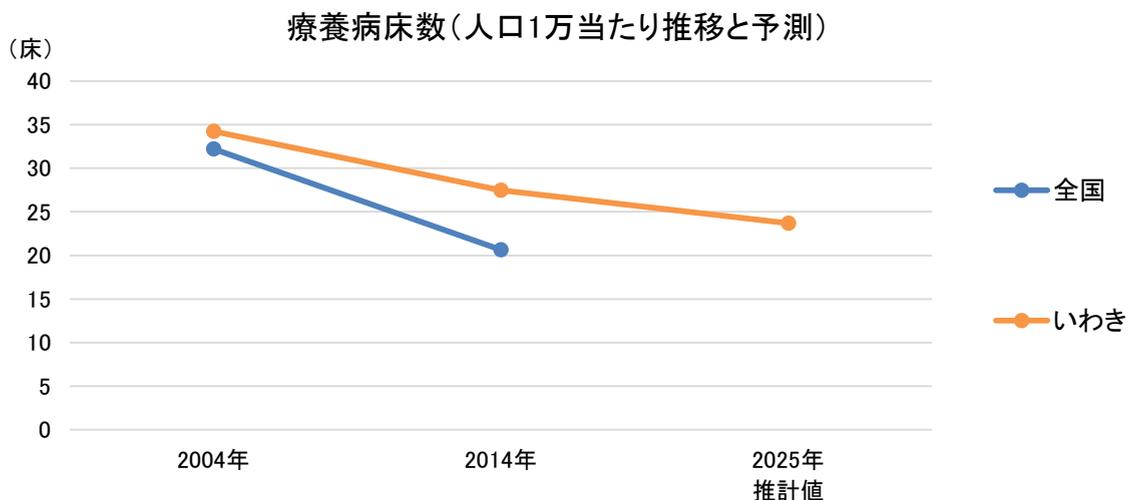
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が3364床(人口1万人当たり95(全国平均84)偏差値54)であったが、2014年に2736床(人口1万人当たり82(全国平均79)偏差値51)と、628床の減少、率にして19%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には2045床(2025年の推計人口1万人当たり67)になることが予想される。



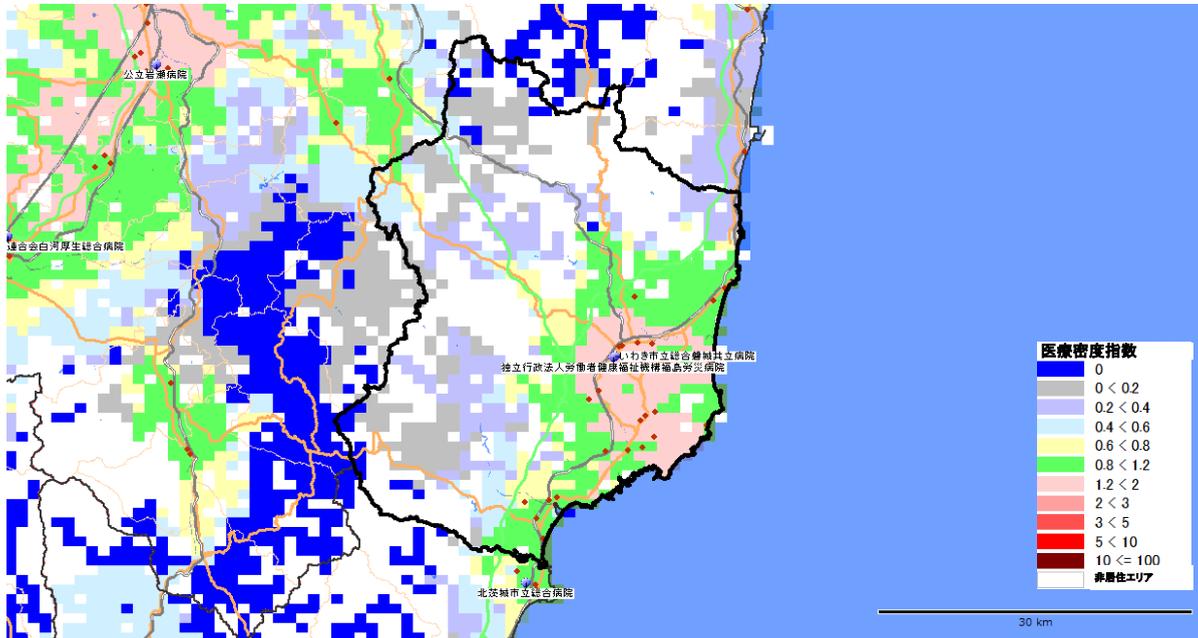
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1287床(75歳以上1000人当たり34(全国平均32)偏差値51)であったが、2014年に1313床(75歳以上1000人当たり27(全国平均21)偏差値56)と、26床の増加、率にして2%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1342床(2025年の推計75歳以上1000人当たり24)になることが予想される。

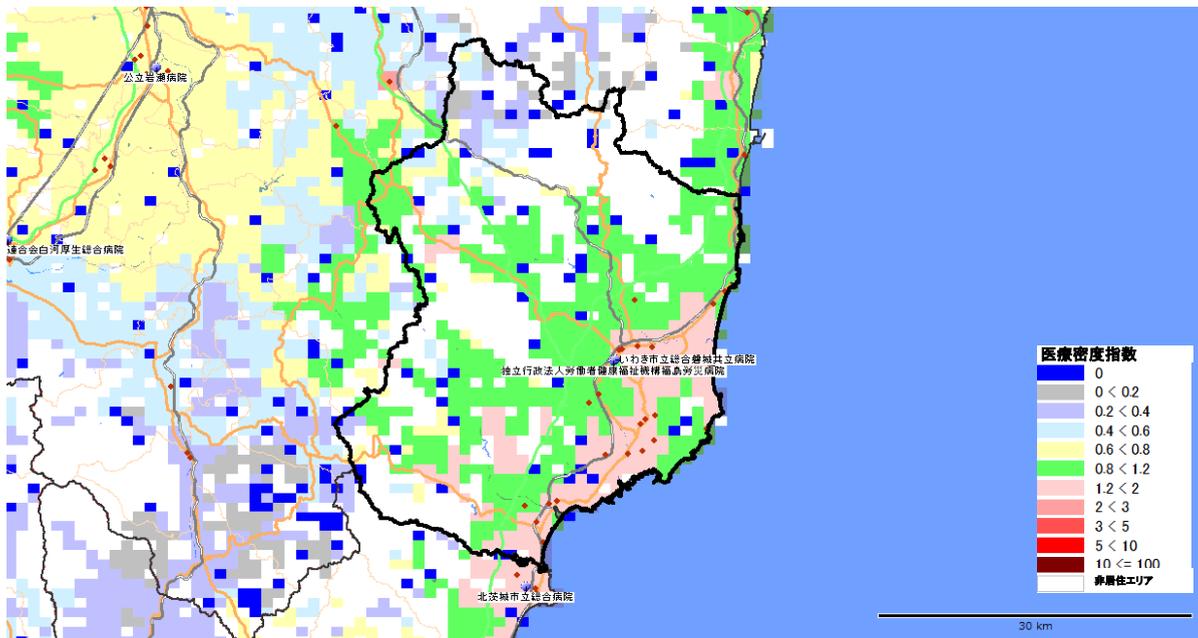


3. 医療密度⁵

図表7-7-1 急性期医療密度指数マップ



図表7-7-2 慢性期医療密度指数マップ



注

¹1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。
出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。

³【医療の現状】で使用した総医師数は、病院医師数(平成26年病院報告(厚生労働省 平成26年10月))と診療所医師数(平成26年医療施設調査(厚生労働省 平成26年10月))の合計。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】で使用した2014年の総医師数は、平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省 平成26年12月)に基づく病院医師数と診療所医師数の合計。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2016年の全国平均(99.3床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

⁶日医総研WP no.352「地域の医療提供体制の現状-都道府県別・二次医療圏別データ集(2015年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

⁷複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

⁸近畿厚生局のデータは入手できていないため、合計値には含んでない。人口あたり病床数(全国値)の算出にあたっては、データを手に入れている地域の人口は除いて計算している。

⁹市町村国保の保険者単位のデータしかないため、同一の保険者において複数の二次医療圏をもつ横浜市と川崎市は保険者単位で算出している。

「入院」は、入院診療及び食事療養・生活療養の計である。

「入院外+調剤」は、入院外診療及び調剤の支給の計である。

¹⁰日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。